



レポートジェネレータ ユーザーガイド

バージョン 1

GoldFFX

CHEMWATCH

Melbourne, Australia

2025

目次

用語の解説.....	2
レポートジェネレータ ユーザーガイドについて	4
アプリケーションについて	5
ユーザーログインページについて	7
ユーザーツアーとガイダンスについて.....	12
ヘルプとサポートについて	16
ケムウォッチのサポートチームについて	20
サポートチームの詳細.....	20
サポートチームにメールを送信	22
1.0 テンプレートの作成とレポート出力.....	23
1.1 基本テンプレートレポートの生成	25
1.2 詳細タブからテンプレートを作成し、レポートを生成	27
1.2.1 レポートテンプレートの作成とレポート生成.....	29
1.2.2 グラフィック付きレポートの作成と生成	35
1.3 書式設定された様式を使用してレポートを生成	38
1.4 ニュージーランド インベントリレポート	40
2.0 データポイントのリスト	44
付録.....	46
SDSの概要構成	46
GHSピクトグラムおよび危険物（DG）ダイヤモンド.....	49
NFPAダイヤモンド	51
ケムウォッチのEラーニング	53

用語の解説

ADM	貴社のケムウォッチシステムのドメイン管理者
ADG	オーストラリア危険物規則 (Australian Dangerous Goods Code)
AuthorITe	SDS作成支援モジュール（オーソリティ）
CAS	ケミカルアブストラクツサービス
CHEMTOURAGE	ケムウォッチのサポートチーム
CLP	EUにおける化学物質および混合物の分類・表示・包装を定めた規則（CLP規則）
CSCL	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律
COBRA	コントロールバンディング・リスクアセスメント
COSHH	健康に有害な物質の管理（Control of Substances Hazardous to Health）
CREDITE POSTER	混合物作成モジュール
CW No	ケムウォッチ番号
DE	データ抽出（Data Extraction）
DET	ケムウォッチのデータ抽出ツール
DG	危険物（Dangerous Goods）
DGEN	ラベルモジュール用の文書生成機能
EINECS	欧州既存商業化学物質インベントリ（European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances）
GHS	化学品の分類および表示に関する世界調和システム（Globally Harmonised System for the Classification of Hazardous Chemicals and Labelling）
HAZCOM	米国危険有害性周知基準
IFC	米国国際防火基準（International Fire Code）
ILO	国際労働機関（International Labour Organisation）
ISHA	日本労働安全衛生法
MFA	有害廃棄物のマニフェストに記録される施設内のエリア（Manifest Facility Area）
MQR	マニフェスト数量報告（Manifest Quantity Report）
NFPA	全米防火協会
OEL	職業曝露限度

PDSCA	有毒有害物質管理法（Poisonous and Deleterious Substances Control Act）
PPE	個人用保護具
PKG	容器等級
PTN	プロジェクト追跡番号（Project Tracking Number）
OSHA	米国労働安全衛生庁（Occupational Safety and Health Administration）
QR Code	QRコード
REACH	EUにおける化学品の登録、評価、認可及び制限に関する規則（REACH規則）
RA	リスクアセスメント
SAC	中国国家標準化管理委員会（Standardization Administration of China）
SI	国際単位系（International System of Units）
SMARTSUITE	スマートベンダー、ゴールド、ミニSDS、緊急対応モバイルアプリ
SR	危険物のサブリスク（副次危険性）
SOP	標準作業手順書
SUSMP	豪州の医薬品および毒物の統一スケジューリングに関する基準 （Standard for Uniform Scheduling of Medicines and Poisons）
TSCA	有害物質規制法（TSCA）
UGD	ユーザー ゴールドデータ
UI	表示画面
UN	国際連合
VGD	ベンダー ゴールドデータ

レポートジェネレータ ユーザーガイドについて

レポートジェネレータ ユーザーガイドは、ケムウォッチの新たな化学品管理システムのレポート生成機能に対するガイドです。このガイドでは、主に基本的なレポートの作成と、選択した特定のデータポイントに基づいてデータをエクスポートするテンプレートの作成方法を説明しています。

本ガイドでは、特定の操作や作業内容をわかりやすくするために、モード機能、アイコン、ボタンを使用しています。各トピックでは、特定の目的を達成するためにシステムの使用方法を学べるよう、手順に沿ったタスクを参考として示しています。

モジュール

 ホーム コア モジュール	 レポートジェネレータ
--	--

機能

 レポートテンプレートの追加	 ダウンロードプロセス
 レポートテンプレートの編集	 レポートジェネレータ ユーザー権限
 レポートフォーマットの出力	 マニフェストと危険有害性
 ライブヘルプチャット	

参考情報

情報アイコン  の箇所では、各トピックやセクションについての詳細情報をご確認いただけます。

アプリケーションについて

ゴールドFFXは、以下に挙げる一般的なブラウザに対応している、ケムウォッチのウェブアプリケーションです。

一般的なブラウザ

ウェブブラウザ	ブラウザの条件	おすすめ度
 Google Chrome	最新版のグーグルクロム	★★★★★
 Firefox	最新版のMozillaファイアフォックス	★★★★☆
 Edge	最新版のマイクロソフトEdge	★★★★☆
 Safari	最新版のサファリ	★★★★☆

 弊社システムでご利用いただく承認済みブラウザの詳細については、ドメイン管理者またはネットワーク管理者にお問い合わせください。

本ケムウォッチシステムは、最新の化学品管理システムです。ユーザーの操作性向上を目的として設計されており、画面構成はシンプルで直感的に操作できるようになっています。これにより、企業および組織は、労働安全衛生（WHS）要件に沿った化学品管理を効率的に行うことができます。本システムでは、主に以下の情報を管理します。

- 化学品インベントリ
- ラベル
- 安全データシート（SDS）

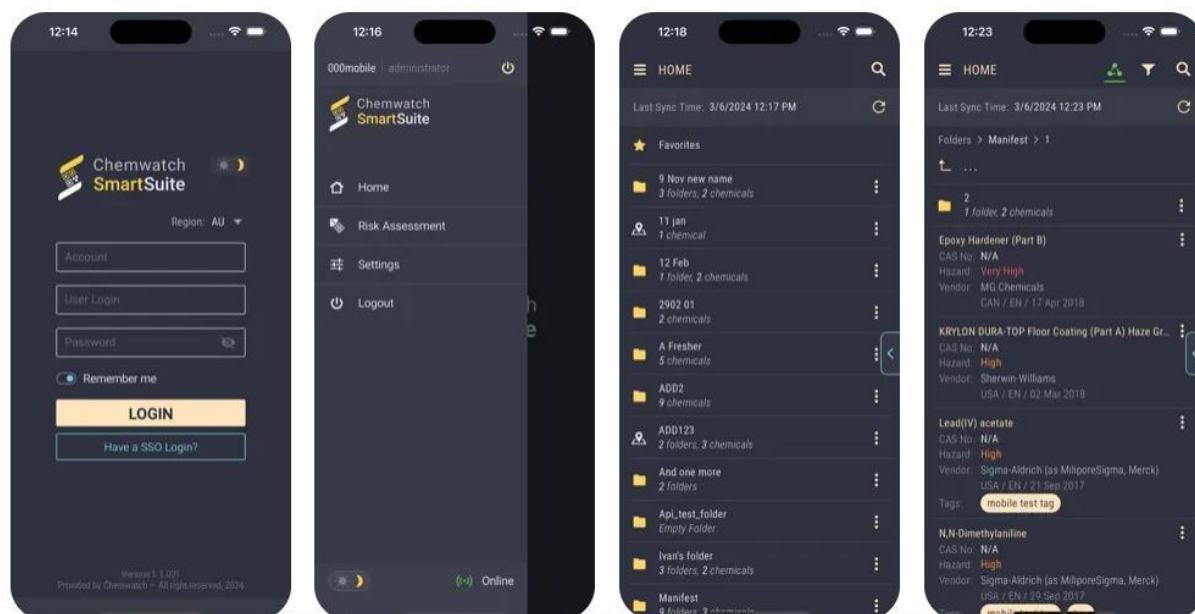
本システムでは、クエリビルダを使用することで、検索条件を設定し、特定の製品を検索するためのクエリを作成することができます。

本ウェブアプリケーションは WindowsおよびMacのPCの両方で使用可能ですが、インターネット接続が必要です。また、スマートフォンやタブレットには対応していません。

スマートスイート（Smarter Suite）モバイルアプリ

ケムウォッチでは、標準ライセンスとは別に、iOSおよびAndroid 対応のモバイルアプリをオプションとして提供しています。スマートスイートは、特定の場所から必要な情報にアクセスできる「ワンストップツール」として、リスクアセスメント、バーコードを利用した化学品インベントリの管理機能を提供します。

📱	モバイルアプリ	機能
	スマートスイートアプリの化学品管理モード	- スマートベンダー - スマートゴールド - スマートミニ - スマート緊急対応 - スマートコブラ - スマートトラベルs
	スマートスイートアプリの在庫管理モード	- 検索 & 閲覧 - インベントリ - 調整 - 設定
		ベンダーSDS
		ケムウォッチSDS
		ハザード概要SDS
		緊急対応レポート
		リスクアセスメント
		表示ラベル
		検索エンジン
		マニフェストリスト
		在庫の調整
		機能とモバイル設定



📌 スマートアプリの詳細につきましてはjapan@chemwatch.netまでお尋ねください。

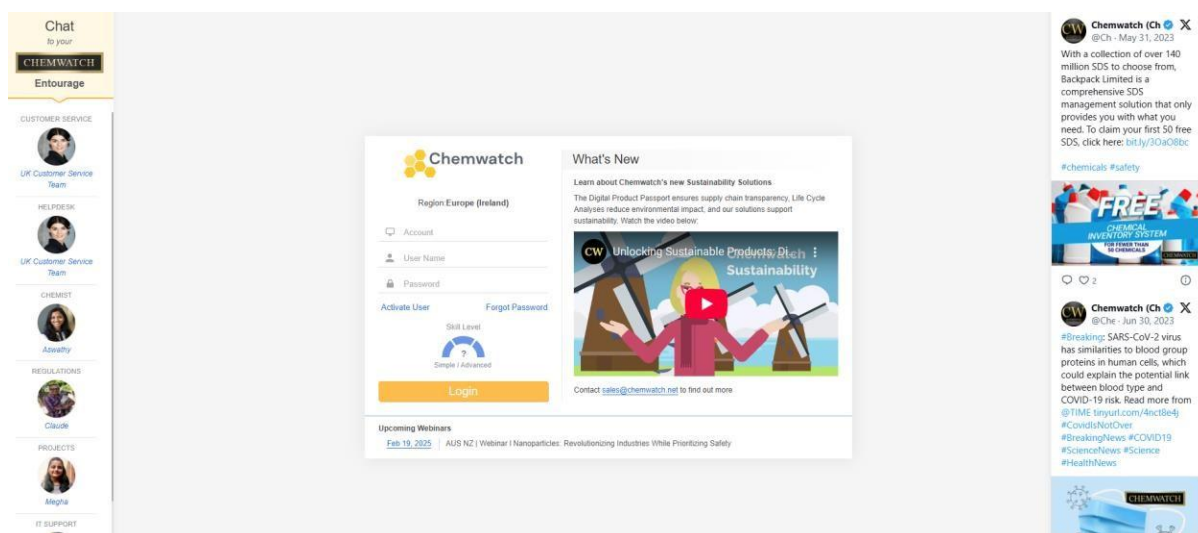
ユーザーログインページについて

ケムウォッチシステムはオンラインシステムであり、利用できる機能やサービス内容は、アクセスするドメインの管轄地域に基づいて提供されます。

ログインページ

ログインページには、以下の要素が含まれています。

- サポートチーム
- ログインフィールド：アカウント、ユーザー名およびパスワード
- お知らせ
- X (旧Twitter) 欄



要素	機能	概要
次回から自動ログイン ☒ Remember me	ログイン情報を記憶するためのチェックボックス	チェックボックスが選択されている場合には、ブラウザが前回のログイン情報を記憶します。
Forgot password	パスワードの変更	こちらをご利用いただくと、ケムウォッチからパスワードをリセットするための自動メールを送信します。そこから、新しいパスワードを設定していただけます。
Register	登録用リンク	こちらリンクをクリックすると、ウェビナーへの登録フォームが開きます。
	機能メーター	システムの基本機能から高度な機能まで、ご利用いただきたいレベルを指定できます。
Chat	ライブチャット	部署ごとに指定されている御社担当のスタッフが、オンラインでご質問等に対応いたします。
X	X-ケムウォッチ	ケムウォッチがX（旧Twitter）で配信している情報が表示されます。

シングルサインオン (SSO)

ケムウォッチのシステムでは以下の二つの認証オプションがあります。

- 手動ログイン
- シングルサインオン(SSO)

認証モード	概要
手動ログイン 	ユーザーがアプリケーションに手動でログインするには、次の認証フィールドに正しく入力する必要があります。 • アカунツ • ユーザー名 • パスポート
シングルサインオン 	本オプションは、組織のユーザー情報を保持する外部リポジトリと連携し、ユーザー認証を行うためにデータベース上で利用できる機能です。外部認証方式を使用した場合、外部化されるのはユーザーおよびそのパスワードのみであり、その他のデータやインテグレーター権限はすべてケムウォッチのデータベースリポジトリ内で管理されます。

ケムウォッチシステムに手動でログインする場合、ドメインアカウントを使用した三要素認証が必要です。これにより、安全にアプリケーションへアクセスできます。

シングルサインオン(SSO)は、一度のログインで複数のアプリケーションやサービスにアクセスできる認証プロセスです。サービスごとにユーザー名やパスワードを入力する必要がなく、ユーザーの利便性向上、パスワード管理負荷の軽減、セキュリティ強化につながります。SSOが有効なドメインでは、ログインページを経由せずにシステムにアクセスできます。

 シングルサインオン (SSO) が有効になっているドメインでは、ログインページは表示されません。SSOの操作方法が不明な場合は、組織内のシステムドメイン管理者にご確認ください。

今後のウェビナー登録

ユーザーはログインページからケムウォッチのウェビナーに登録できます。ログインページ下部の「日付」のリンクをクリックし、必要事項を入力して希望するウェビナーに登録してください。

ユーザーの役割、権限、表示画面設定、およびフォルダのアクセス権

管理者はシステム全体への完全なアクセス管理権を持ち、ユーザーのアクセス権などの権限を管理することができます。管理の内容には、ユーザー管理、表示画面設定、SDS設定、その他のモジュール設定が含まれます。システム設定の「ユーザー管理」より、ユーザーやグループおよびそれらの役割を作成・変更し、フォルダのアクセス権を設定してください。付与されている役割により、各ユーザーがアクセスできる機能の種類が決定する場合があります。自動／手動のログイン認証の設定も、管理者が担当することとなります。

ユーザーには通常、システムの各機能に対して、閲覧のみ、または閲覧／編集の権限が付与されます。これにより、製品・SDSの追加や重要な情報の編集や削除等、適切な管理が可能となります。

- i** 以下の表の役割／機能の説明を参考に、ドメイン管理者から提供された、ログイン情報に該当するユーザーの種類をご確認ください。ユーザーの役割や権限が不明な場合は、組織内のシステムの管理者にお問い合わせいただくか、japan@chemwatch.netまでメールでお問い合わせください。

ドメイン管理者、上級ユーザー、一般ユーザー向けに推奨されるユーザー権限は、以下の表のとおりです。

役割	特徴	概要	権限
 ドメイン管理者	代表の管理者	システムへの全アクセス	システム全体に対して完全な閲覧／編集権を持ち、ユーザーの作成や権限を管理することが可能です
 管理者	フォルダとインベントリの管理レベル（閲覧／編集）	フォルダ、在庫およびマニフェストの管理	フォルダや製品およびユーザーの役割を編集する機能を持ち、レポート生成機能、ダッシュボード、文書フィルタツールなどの、数多くの機能を使用することができます。
 一般	一般のユーザー（閲覧専用）	一般的な使用、閲覧専用アクセス、制限有り	データの閲覧、製品検索、ドメイン管理者がアクセスを許可した文書を閲覧することができます。

- i** アドミン管理者の方が、システムへのアクセス認証をご担当いただくこととなりますのでご注意ください。ユーザーの種類に応じた特定の機能へのアクセスに関してのご質問は、japan@chemwatch.netまたは、ヘルプチャット機能からお問い合わせください。

手動ログイン

初めてのユーザーには、システムのウェブラックと一時パスワードを含むログイン詳細を含む電子メール（英語）が送信されます。一時パスワード情報を入力しログインすると、新たなパスポートの設定を求められます。



Region: Europe (Ireland)

Account

Username

Password

Activate User Forgot Password

Skill Level

Simple / Advanced

Login

What's New

Learn about Chemwatch's new Sustainability Solutions

The Digital Product Passport ensures supply chain transparency, Life Cycle Analyses reduce environmental impact, and our solutions support sustainability. Watch the video below:

Unlocking Sustainable Products: Di...



Contact sales@chemwatch.net to find out more

Upcoming Webinars

[Feb 19, 2025](#) | AUS NZ | Webinar | Nanoparticles: Revolutionizing Industries While Prioritizing Safety

手順: 手動ログインの方法

1. アカウント名を入力する。
2. ユーザー名を入力する。
3. パスポートを入力する。
4. ログインボタンをクリックする

Account ①

User Name ②

Password ③

[Forgot password](#)

Skill Level

Simple / Advanced

④ Login

ログイン後、デフォルトでホームモジュール  画面が開きます。また、アドミン管理者がユーザー設定で指定した権限に基づいた機能をご利用いただけます。

レポートジェネレータの主要要素

レポートジェネレータの主要要素、モジュール、および機能は、以下のとおりです。

- 製品グリッド
- フォルダインベントリ
- 基本・詳細のレポート生成
- データポイントの選択
- フォーマットとスタイル

Regulatory Reports Select... Print Out Report

Placarding Bar Show summary Advanced View

Report Generator Mode

	Material Name		Documents		Alerts					
			SDS	Mini	Label	EPD	Risk Band	Hazard	Dangerous G...	Regulatory ...
☐	Acetone	25/07/2023 26/09/2023								
☐	Sodium Hydroxide 25%	23/12/2022 30/12/2022								
☐	benzene	23/12/2022 04/01/2023								
☐	acetone	23/12/2022 07/02/2023								
☐	56K-D0094 Dulux Professional Fast Fini...	31/08/2022 10/01/2023							No UN	
☐	QuickBayt® Spray Fly Bait	18/06/2020 12/07/2022								
☐	POLY PRE PAINT WASH SUGAR SOAP (...)	08/08/2017 13/05/2022							No UN	

Report Generator Mode

☐ CW No ☐ No Grouping

Hazards / Data Filters

Data available

☐ Chemwatch 2

☐ Vendor 5

Vendors

☐ DuluxGroup 2

☐ Chemwatch 2

☐ Huntsman 1

☐ Bayer Cropscience Pty Ltd 1

☐ Sigma-Aldrich (Merck) 1

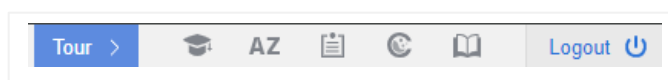
ユーザーツアーとガイダンスについて

ゴールドFFXの表示画面には、ユーザーツアーやeラーニング、ユーザーガイドなどの、情報や学習をサポートするガイダンスツールが含まれています。これらの機能には、表示画面右上のバーからアクセスしていただけます（下図参照）。

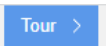
ユーザーツアー、eラーニング、マニュアルおよびログアウトボタン

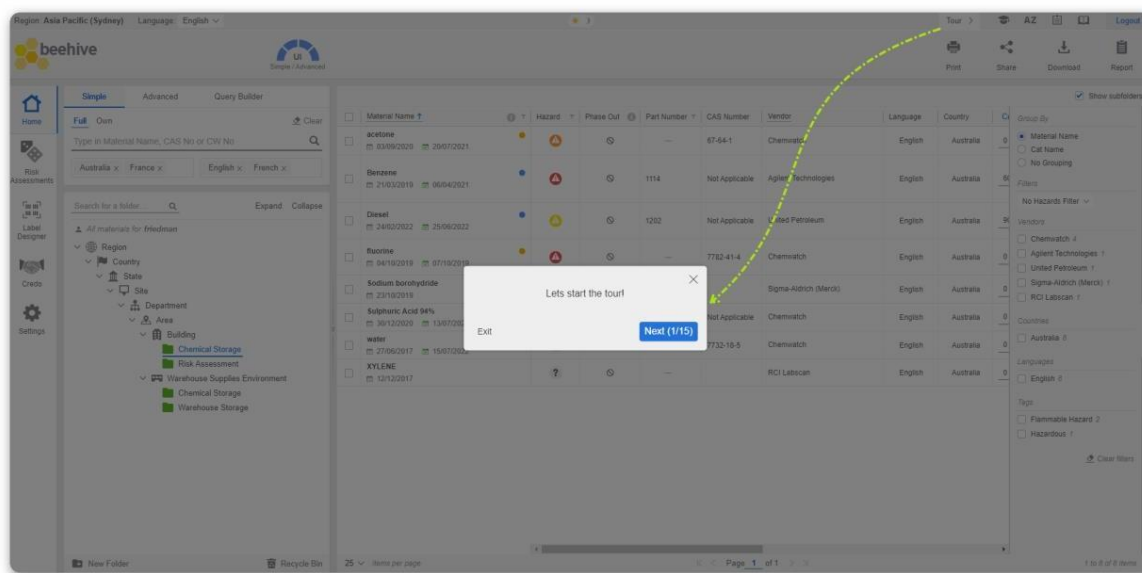
表示画面の右上には、次のようなボタンが表示されています。

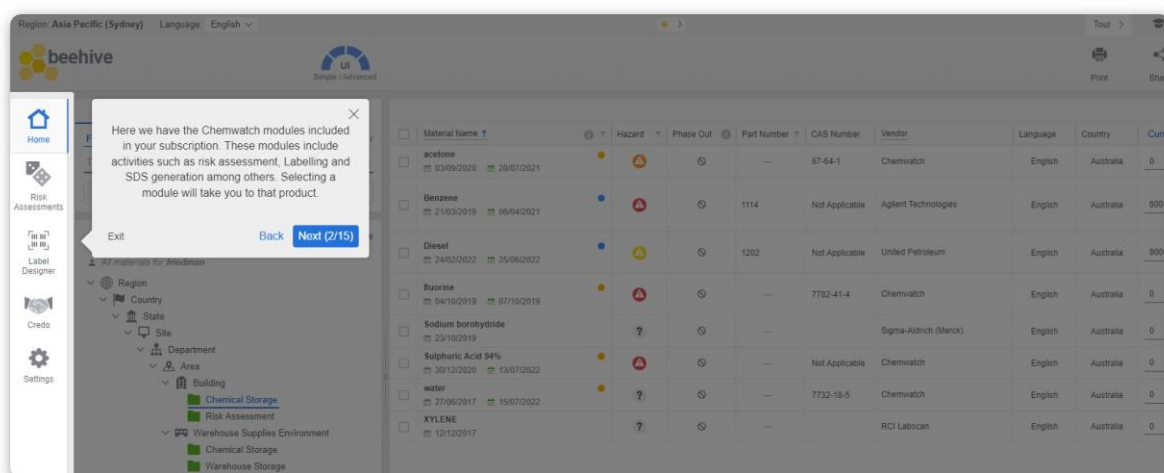
- ツアー
- eラーニング
- 用語
- 掲示板
- ケムカレッジ
- マニュアル
- ログアウト



ボタンの機能については、次の表をご確認ください。

ボタン	機能	概要	用途
	ユーザーツアー	表示画面の構成要素に関する使用方法の説明	各モジュールの使い方の簡単な説明（新人研修などに便利）。





eラーニング

システムのご利用方
法に関するeラーニン
グガイド

より詳細にわたるシステ
ムのご利用方法を学ん
でいただけます。

+61 3 9573 3100 helpdesk@chemwatch.net

CHEMWATCH

QUICK START GUIDE

PRODUCTS

TRANSLATIONS

COURSES

CHEMWATCH TRAINING

Welcome to the Chemwatch Training library, your gateway to mastering our software applications and much more. Our eLearning presentations provide comprehensive guidance on Chemwatch's applications and features. Complete training on our applications in full or choose a module or feature to focus on. Start your learning journey today with Chemwatch Training.

QUICK START GUIDE

A collection of short videos to get you started.

[Click here](#)

PRODUCTS

Complete training presentations for the Chemwatch applications.

[Click here](#)

TRANSLATIONS

Translated training modules in multiple languages.

[Click here](#)

COURSES

Accredited and non-accredited courses in chemicals management and safety

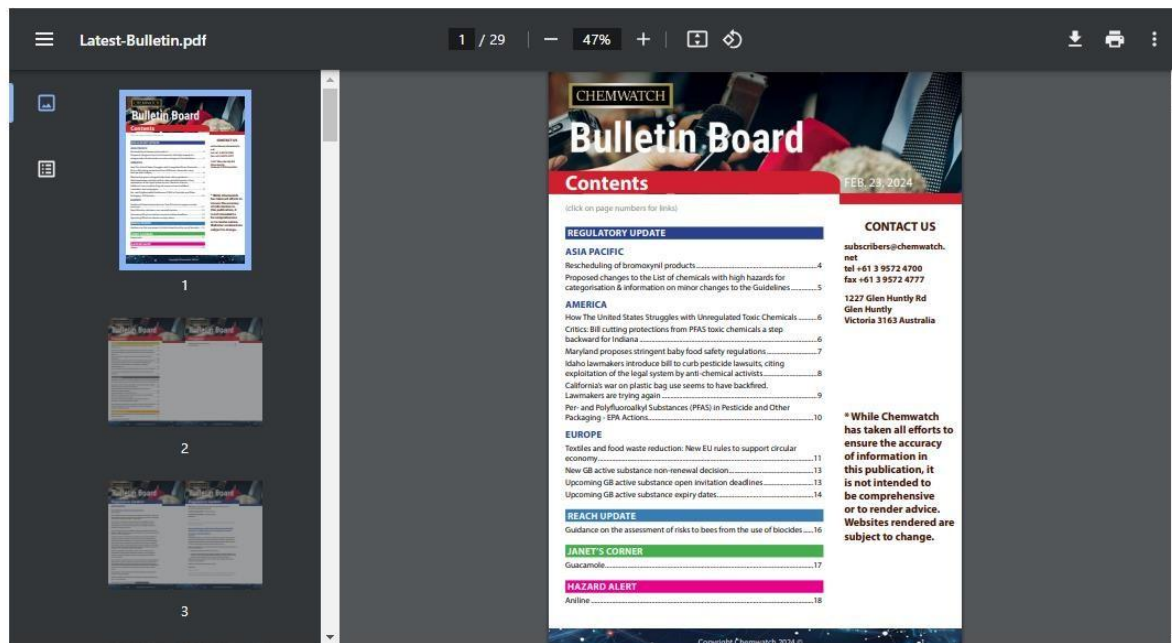
[Click here](#)

CHEMWATCH

HOME

ボタン	機能	概要	用途
	掲示板	ケムウォッチの掲示板	世界各国の法規制に関する最新情報、危険警告、技術注記など。

Bulletin



Cancel

	ケムカレッジ	ケムウォッチの短期コース	学習者または学生がLMS（学習管理システム）にログインし、コースを受講できます。
---	--------	--------------	--



Username

Password

Log in

Lost password?

Available courses



	マニュアル	システム利用のユーザーガイド	システムのユーザーガイド（マニュアル）をダウンロードしていただけます。
---	-------	----------------	-------------------------------------

ボタン	機能	概要	用途
AZ	用語	ケムウォッチが作成した用語の解説	難しい用語の意味を検索していただけます。

Glossary

□

CHEMWATCH GLOSSARY OF TERMS

WikiWatch

acetone
An organic solvent of industrial and chemical significance, acetone is capable of dissolving many fats, resins and cellulose esters. It is used extensively in the manufacture of artificial fibres and explosives, as a chemical intermediate in pharmaceuticals, and as a solvent for vinyl and acrylic resins, lacquers, paints, inks, cosmetics (such as nail polish remover), and varnishes. It is used in the preparation of paper coatings, adhesives, and is also employed as a starting material in the synthesis of many compounds.

acetone noun a colourless volatile substance formed in the body after vomiting or during diabetes.

SEARCH

acetone **SEARCH** **CLEAR**

A B C D E F
G H I J K L
M N O P Q R
S T U V W X
Y Z

Total No. of Hits: 280384 No. of Hits: 2 < Prev Next > No. of items per page: 20

Cancel

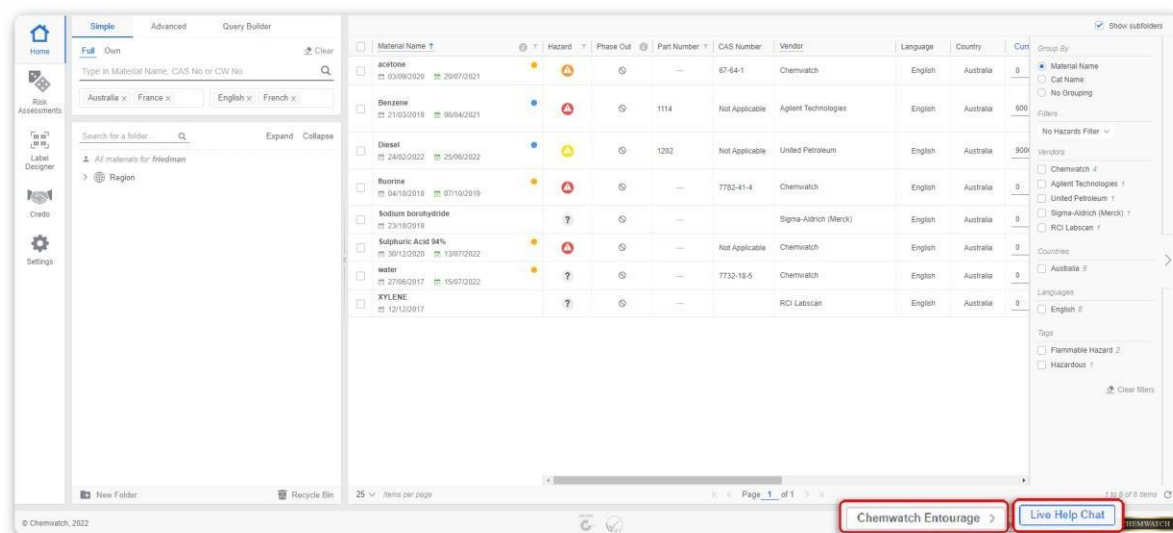
Logout	ログアウト	システムからのログアウト用のボタン	ケムウォッチのアプリケーションからログアウトし、ログイン画面に戻ります。
------------------------	-------	-------------------	--------------------------------------

ヘルプとサポートについて

ゴールドFFXでは、各ユーザーに即座にオンラインサポートを提供し、苦情、問題、バグ、エラーおよび質問をお送りいただくために、下記のようなサポートを提供しています。

ツール	概要
 ライブチャット	アプリケーションの右下にあるライブヘルプチャットパネルより、年中無休でライブチャット・サービスを提供しています。
 サポートチーム	サポートチームに直接お問い合わせください。チャットオプションはライブチャット・ルームに連結しており、メール機能をご利用いただくと、担当のスタッフに連絡が届きます。
 電話	お電話の着信履歴は、弊社のCRMシステムと連携しています。サポートチームはフォローアップのためのチケットを発行し追跡することで、サービスの質の向上を図っています。
 Eメール	お送りいただいたメールは、弊社のCRMシステムに届きます。担当者はトラブルシューティングを行い、追跡のためにチケットを発行し、いただいたご質問やご要望に、确实に対処いたします。

ログインしているユーザー様は、アプリケーションの右下隅に配置された便利なライブヘルプチャットとケムウォッチエンタラージュパネルを見つけることができ、問い合わせや問題についてのサポートを受けやすくなります。ログインしているユーザー様には、画面右下から、簡単にライブヘルプチャットやサポートチームにアクセスしていただけます。



サポートパネルは、通常上の画像のように縮小されてます。拡大すると、次のオプションが表示されます。

- オンラインチャット
- サポートチームにEメールを送信

ヘルプおよびサポートに関するツールの詳細については、次の表をご確認ください。

種類	機能	概要
ライブチャット Live Help Chat	オンラインのチャットを利用したサポート	利用したサポートチャットフォームを使って、ケムウォッチにお問い合わせいただけます。フォローアップが必要なお問い合わせについては、チケットが発行され、問題が解決するまで対応いたします。

The screenshot displays the Chemwatch Entourage interface. On the left, there is a sidebar with a search bar and a tree view showing folders like 'Australia', 'Industry Hygiene Workplace', 'Monitoring Area', 'Storage', and 'Victoria'. The main area shows a table of materials with columns for Material Name, Alerts, Current Volume, and Material Tags. A 'Live Help Chat' button is overlaid on the right side of the table. A 'Edit Your Info' dialog box is also visible, showing fields for Name, Email, and Phone Number.

サポートチーム Chemwatch Entourage	チャットからリクエストもしくは、担当者にEメールを送信する	チャットでサポートスタッフにお問い合わせをいただくか、Eメールで担当者に問い合わせをいただく際に ご利用ください。
---	-------------------------------	---

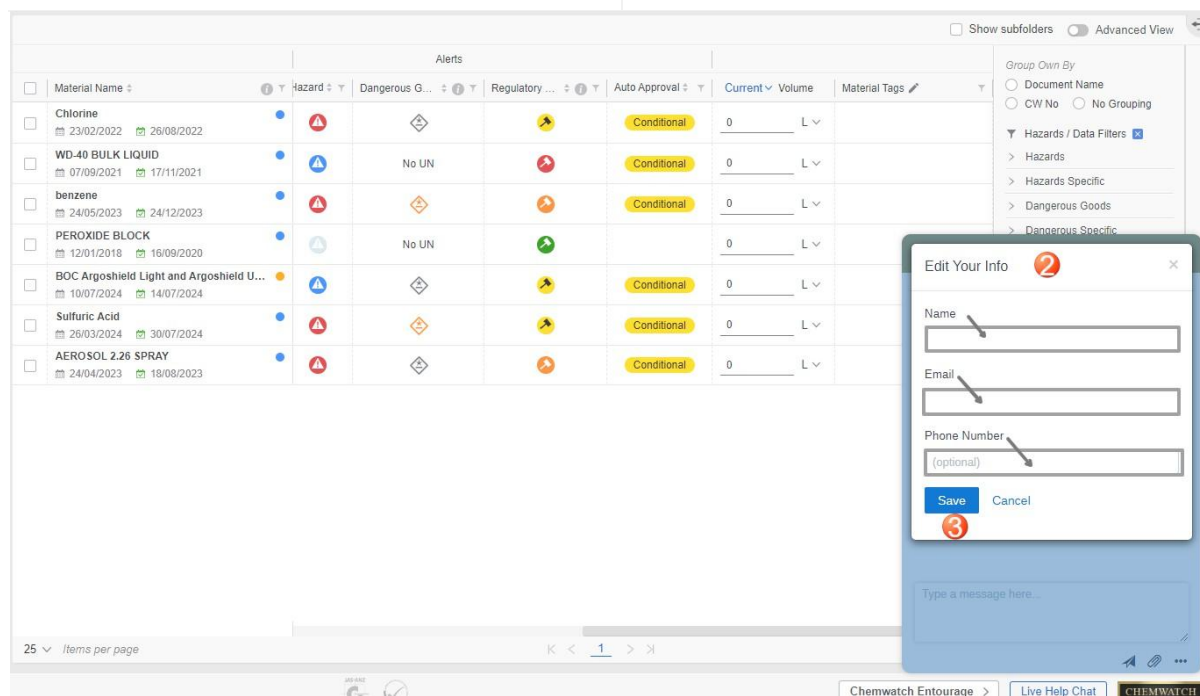
This screenshot shows the Chemwatch Entourage interface with a 'Chemwatch Entourage' button overlaid. The button points to a panel at the bottom of the screen that lists support team members: UK Customer Service Team, UK Customer Service Team, Assembly, Claude, Mandy, and Jason IT Team. The background interface is identical to the previous screenshot, showing the material list and sidebar.

ライブヘルプチャットとサポートチームパネルは、すべてのモジュールに表示され、どのページからでも即座にお問い合わせをいただけます。次のページでは、ライブチャット・パネルを使って、サポートチームのメンバーとオンラインで会話をしていただく方法について、ご説明を差し上げます。

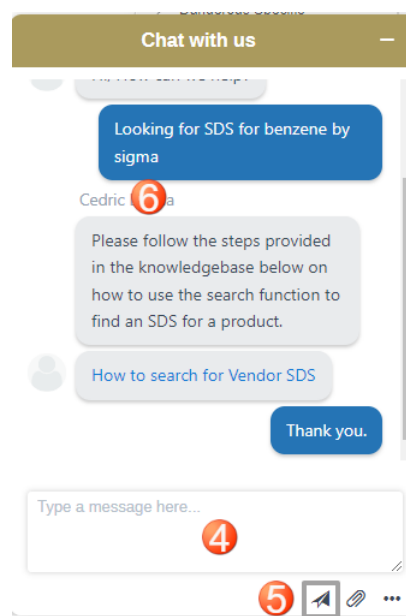
手順: チャットパネルの使用法

情報パネルの編集

1. ライブヘルプチャットのボタンをクリックする。
2. フォーム内に下記情報を入力する。
 - 氏名
 - Eメールアドレス
 - 電話番号 (任意)
3. セーブボタンをクリックする。



4. テキスト欄にお問い合わせ内容を入力する。
5. チャット送信アイコンをクリックするか、キーボードの「Enter」キーを押す。
6. オンラインサポートチームメンバーがお問い合わせやご質問に回答いたします。
7. テキストメッセージのやり取りが完了したら、チャットパネルの右上にある最小化ボタンをクリックしてチャットを閉じる。

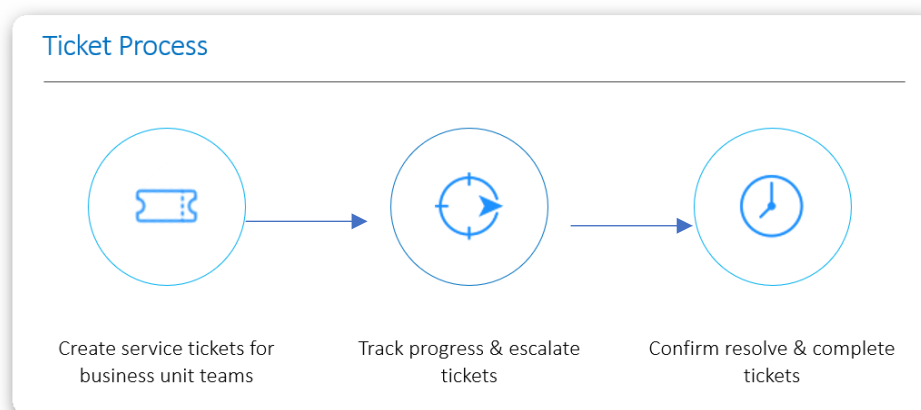


ケムウォッチのサポートツール

弊社のサポートチームは、アプリケーションの問題やお問い合わせについて、よりよいサポートとナビゲーションを提供するために、次のチャット関連ツールを使用する場合があります。

ツール	用途
スクリーンショット	サポートチームは、タスクの実行手順を提供するために、チャットメッセージ内で、スクリーンショットを共有する場合があります。提供された画像をクリックして、スクリーンショットをフルサイズでご確認ください。
リンク	サポートチームは、詳細情報を提供するために、チャットメッセージ内で記事や文書のリンクを共有する場合があります。チャットメッセージの、ダウンロードアイコンを使用して、ファイルをPCや外部ドライブに保存してください。

下記のフローは、お問い合わせのチケット完遂までに実行される一般的な手順を示しています。



ケムウォッチのサポートチームについて

ケムウォッチは、カスタマーサービスの取り組みの一環として、「ケムトラージュ」と呼ばれるサポートチームによる、プライベートサービスを開始しました。システムのログインページには、専門分野ごとの御社の担当スタッフが掲載されています。

- ・ カスタマーサービスおよびアカウント管理
- ・ ヘルプデスク
- ・ プロジェクト管理
- ・ 化学者およびSDS作成
- ・ 法規制およびカスタム表示ラベル
- ・ ITテクニカルサポート



サポートチームの詳細

事業部門サービス

カスタマーサービスチーム

お客様のアカウント管理、SDS取得リクエストの処理、SDSの提出、SDSの更新、システム設定、システム導入、苦情対応、研修リクエストを担当します。顧客管理システム上でチケットを発行し、迅速に対応いたします。必要に応じて、カスタマーサービスの統括者が、チーム全体の対応を調整いたします。

化学者チーム

SDSの作成、緊急対応、レビューSDS、SDSの内容に関する問い合わせ、文書生成に関する技術的なご質問、ゴールドSDSおよび化学品監査を担当します。

ヘルプデスクチーム

各種アプリケーションのご利用方法  に関するヘルプおよびサポートを提供します。バグやエラーのトラブルシューティング、改善点の提案およびSDSに関する問い合わせについて、チケットの発行を担当します。

法規制チーム

一般的な法規制情報や、ラベルの作成およびカスタマイズに関するお問合せを担当します。

 特定のSDSに関するご質問は、まず化学者チームにお問合せください。

ITサポートチーム

ゴールドFFXアプリケーションへのアクセス、セキュリティ、クライアント側のIT関連要件などの、技術的なお問い合わせを担当します。

- i** アプリケーションのご利用に関するお問い合わせは、まずヘルプデスクにご連絡ください。
プロジェクトチーム

プロジェクトチームは、在庫アップロード、マニフェスト・アップロード、SDSの取得および登録に関連するPTN（プロジェクト追跡番号）を管理しています。

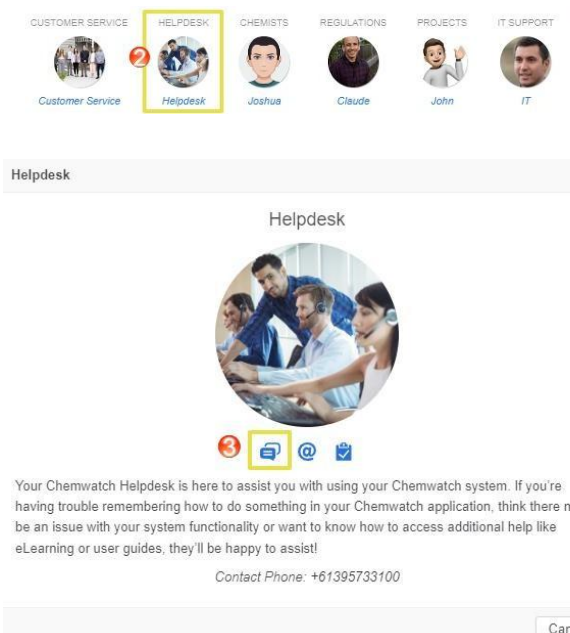
ライブチャットを通じてヘルプデスクにお問い合わせや質問を提出する方法は、以下の通りです。

手順: サポートチームへのお問い合わせ方法

1. サポートチームのパネルを開く。



2. サービスチーム（例：ヘルプデスク）をクリックする。
3. 表示された画面から、チャットアイコンをクリックする。
4. テキスト欄に、メッセージや質問を入力する。
5. キーボードの「Enter」キーを押すか、送信アイコンをクリックする。チャットボットの自動メッセージが表示され、簡単なフォームに必要情報を入力するよう指示される。



ライブヘルプチャットフォームに詳細とメッセージを入力してください。サービスチームのメンバーが迅速ご対応いたします。

初めてチャットをご利用いただく方へ

ケムウォッチのチケット・システムを初めてご利用いただく場合、認証用のEメールが送信され、登録プロセスを完了するよう指示されます。Eメールにある指示に従い、チケット・システムにアクセスし、パスワードを設定してください。

サポートチームにEメールを送信

サポートチームのメール機能から、ご質問などお送りいただく方法は以下のとおりです。

手順: サポートチームのメンバーにメールを送信する方法

1. サポートチームのパネルを開く。



2. サービスチーム（例：ヘルプデスク）をクリックする。



3. 表示された画面から、メールアイコン@をクリックする。
4. 件名の欄に、お問い合わせ内容の主題を入力する。
5. コメント欄に、お問い合わせ内容を入力する。
6. 送信ボタン **Send** をクリックし、メールを送信する。

Helpdesk

Helpdesk

Your Chemwatch Helpdesk is here to assist you with using your Chemwatch system. If you're having trouble remembering how to do something in your Chemwatch application, think there may be an issue with your system functionality or want to know how to access additional help like eLearning or user guides, they'll be happy to assist!

Contact Phone: +61395733100

Please separate multiple recipients emails with comma(s)

* To: helpdesk@chemtourage.net

From: donotreply@chemwatch.net

* Subject: Chemtourage 4

Reply to: Please input an email for a reply

Comments: Please input your comments 5

6 Send Cancel

お問い合わせEメールの送信後は？

サポートチームにお送りいただいたEメールは、該当するケムウォッチサービス部門の代表に送信され、必要であればチケットが発行されます。

- 一般的なサポートに関して、より詳細にわたる情報が必要な場合には、japan@chemwatch.netまでご連絡いただくか、チャットパネルよりご連絡ください。

1.0 テンプレートの作成とレポートの出力

この章では、以下のトピックについて説明します。

- 基本テンプレートのレポート生成
- ユーザー定義テンプレート
- ユーザー定義テンプレートのレポート生成
- フォーマット化されたレポート
- メソッドビルダとデータポイントの検索

この章で
学ぶこと

レポートジェネレータ機能  には、基本モードと詳細モードが用意されており、デフォルトまたはカスタムテンプレートを使用して、選択したレポート形式からデータを出力できます。エクスポートされたデータは、フィルタリング、並べ替え、集計などの分析に使用できます。システム内でのレポート生成では、様々なファイル様式で出力できます。

基本モード

基本モードでは、ケムウォッチが事前に作成したテンプレートから選択できます。

- 自己危険物レポート
- 危険有害性評価
- 製品
- 自己の量および場所
- ニュージーランド インベントリ

詳細モード

詳細モードでは、ユーザーが選択したデータポイントから独自のテンプレートを作成し、レポートを生成できます。

マニフェスト関連のデータポイント（製品名、ベンダー名、SDS 発行日、GHS 危険有害性分類、容量/重量、フォルダの場所、DG分類、組成情報など）

Basic Advanced

Report: Own DG report ▼

Report Format: XLSX ▼

Download Images: ☐

レポート様式：

- XLSX
- XLS
- CSV
- XML
- HTML
- ユーザー設定テンプレート (XLSX)

Basic Advanced

Report: ▼ + / ✕

Report Format: XLSX ▼

Enable Multiple: ☒

Download Images: ☐

レポート様式：

- XLSX
- XLS
- CSV
- XML
- HTML

i レポートジェネレータ機能の全機能を使用するには、ユーザーに適切な権限を割り当てる必要があります。詳細については、ドメイン管理者にお問い合わせください。

詳細レポートタブの機能ボタン

Basic Advanced

Report: Manifest Report + ✎ 🗑

Report Format: XLSX

Enable Multiple: ☒

Download Images: ☐

Start Process

Generated Documents

テンプレートの作成、編集、削除

作成されたすべてのカスタムレポートテンプレートは、詳細モードのドロップダウンリストに保存されます。ユーザーはレポートテンプレート名から選択して、割り当てられたデータポイントに基づいてそれぞれのレポートを出力できます。「複数可」チェックボックスをオンにすると、同じ製品名（同じケムウォッチ番号（CW番号））に割り当てられた製品）の各製品に対して行が追加されます。「画像をダウンロード」チェックボックスは、PPEグラフィック、GHSグラフィックなど、製品の分類に基づいて画像やグラフィックをレポート内にエクスポートする機能です。

機能	概要	用途
テンプレートの作成 +	メソッドビルダ内のデータポイントを使用して、新しいレポートテンプレートを作成します。	選択したレポート形式で情報を出力するため、必要なデータポイントを割り当てることで、ユーザー定義の新しいレポートテンプレートを作成できます。
テンプレートの編集 ✎	既存のレポートテンプレートを編集します。	事前に作成したレポートテンプレートのデータポイントを編集したり、要件に合わせて追加または削除したりできます。
テンプレートの削除 🗑	既存のレポートテンプレートを削除します。	不要になった既存のレポートテンプレートを削除できます。
レポート生成 📄	レポートを生成します。	ダウンロードされたファイルはシステム内でレンダリングされ、その後の印刷、共有、外部ドライブやリポジトリへのダウンロードに使用できます。

1.1 基本テンプレートレポートの生成

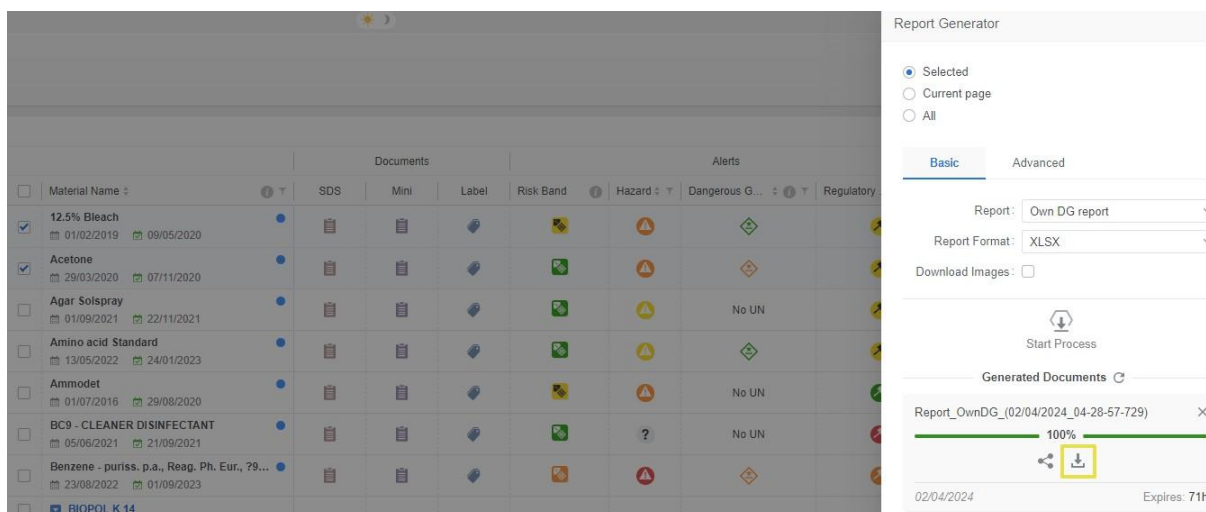
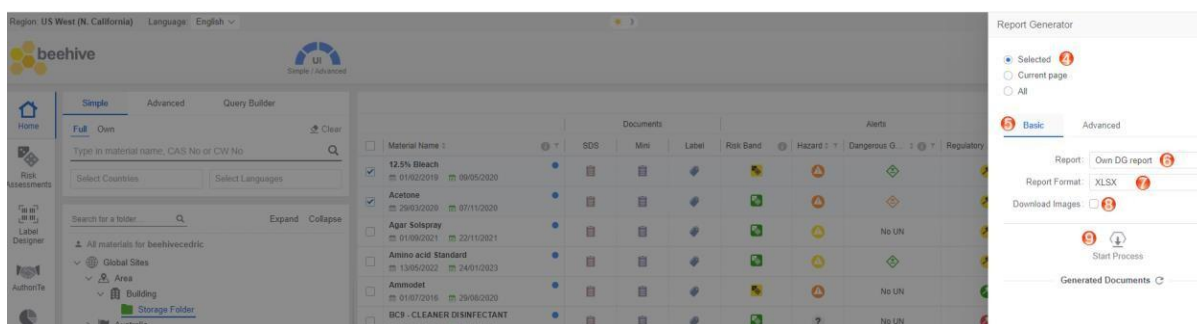
「基本」タブでは、ケムウォッチによって作成されたデフォルトのレポートテンプレートからレポート生成できます。各テンプレートには別のデータポイントが選択されているため、基本レポートを作成する前に、どの情報が出力されるのかを考慮することが必要です。

基本レポート テンプレート	レポートの概要	データポイント
自己危険物レポート	選択した自己フォルダの化学品インベントリに基づいて、自己危険物レポートが生成されます。	製品名、輸送品名、第一危険物クラス、Hazchem、容器等級、フォルダ
危険有害性評価	危険有害性評価レポートは、ケムウォッチの危険有害性評価に基づき、自己インベントリ内の化学品のレポートを生成できます。危険有害性評価のない化学品がある場合、レポートの危険有害性評価のデータポイントフィールドは「不明」として生成されます。	製品名、ベンダー、GHS分類、危険有害性評価、ゴールドSDS発行日（最新）、現在量、現在量の単位、最大量、最大量の単位、第一危険物クラス、SUSMP Poison Schedule、CAS番号、フォルダ
製品	製品レポートには、フォルダインベントリ内の化学品がリストされます。	ケムウォッチ番号、製品名、製品番号、優先名、ゴールドSDS発行日（最新）
自己の量および場所	自己の数量と場所レポートは自己化学品インベントリに基づいて生成されます。	ケムウォッチ番号、製品名、カタログ名、現在量、現在量の単位、最大量、最大量の単位、第一危険物クラス、Hazchem、容器等級、フォルダ

基本テンプレートを使用してデータをスプレッドシートに出力する方法は以下の通りです。この例では、既存の在庫を含むフォルダからデータをエクスポートします。

手順: 基本テンプレートを使用してレポートを生成する方法

1. ホームモジュールを開く。
2. フォルダをクリックし、化学品一覧を表示する。レポート出力する化学品のチェックボックスをオンにする。
3. インターフェースの右上隅にある「レポート」ボタンをクリックする。
4. 「選択済」ラジオボタンは、リストグリッドで選択された化学品をレポートに出力するためのデフォルトのオプションです。
5. 基本タブを選択する。
6. テンプレートのドロップダウンリストからレポート名を選択する。レポート形式は、xlsx、xls、csv、xml、html、ユーザー設定テンプレートxlsxから選択する。
7. オプション：該当する場合は「画像をダウンロード」チェックボックスをオンにして、グラフィックファイルを生成する。レポートテンプレートに画像データポイントが含まれている場合に適用されます。
8. 「プロセスを開始」ボタンをクリックする。
9. ダウンロードプロセス開始後、進行状況バーが100%になるまで待つ。
10. ダウンロードボタンをクリックする。
11. ダウンロードしたファイルを保存する。



レポートをリポジトリに保存

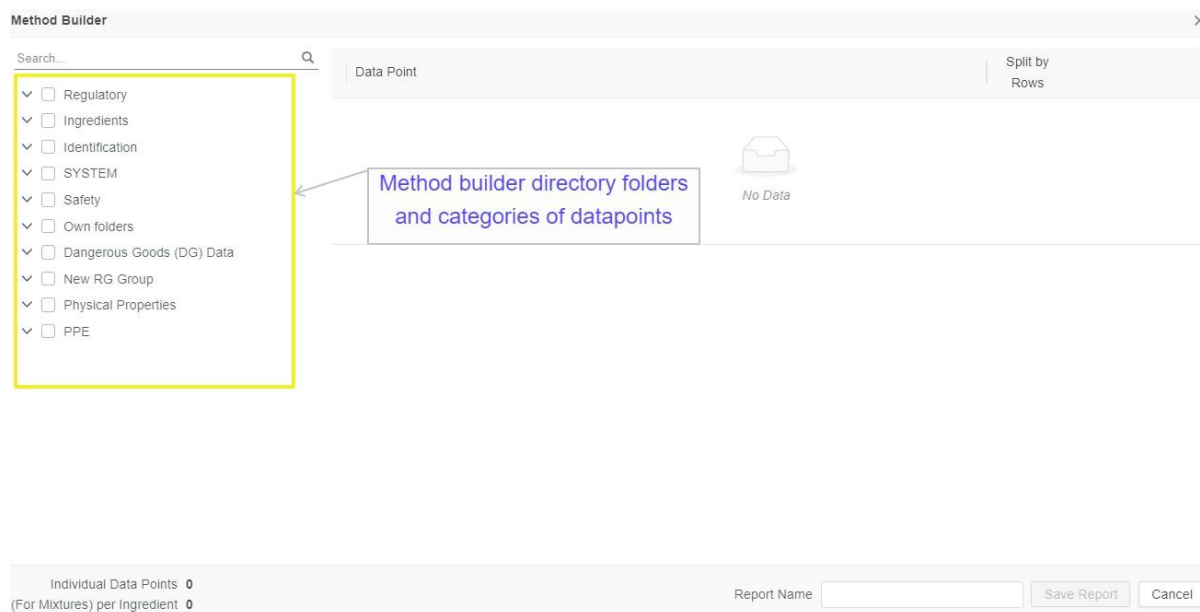


ダウンロードしたレポートの例

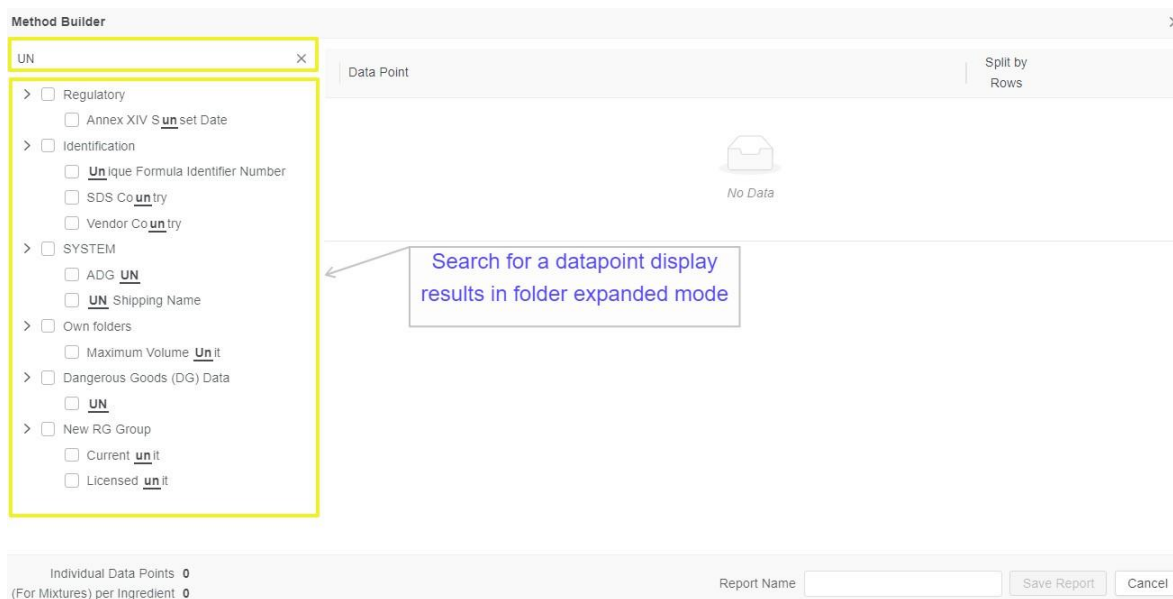
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	UN	Material Name	GHS H Codes	Shipping Name	DG Primary Class	Hazchem	Packing Group	Location
2	2209	FORMALDEHYDE 41%	H290 H301 H314 H317 H318 H331 H350 H360D H371 H402	FORMALDEHYDE SOLUTION	8	*2X	III	Global Sites/Area/Building/Hazard Chemicals
3	1791	12.5% Bleach	AU031 H400 H314	HYPOCHLORITE SOLUTION	8	2X	III	Global Sites/Area/Building/Hazard Chemicals
4	1090	Acetone	H225 H336 H319	ACETONE	3	*2YE	II	Global Sites/Area/Building/Hazard Chemicals

1.2 詳細タブからテンプレートを作成し、レポートを生成

「詳細」タブでは、レポート生成関連の適切な権限を持つユーザーが、新しいユーザー定義テンプレートを作成したり、既存のテンプレートを編集してレポートを生成したりできます。テンプレートは、メソッドビルダのデータポイントリストにある特定のデータポイントを使用して作成する必要があります。メソッドビルダには、特定のデータポイントを検索するためのフィルタ機能があります。データポイントが特定されたら、それを選択してテンプレートに追加できます。



メソッドビルダには、2文字からデータポイントを検索できる機能が導入され、データポイントの検索が容易になりました。「UN」（頭字語）などのデータポイントを検索できるようになりました。



マニフェスト関連のデータポイント

- 製品名
- ベンダー
- 量/体積 (数量)
- SDS発行日
- フォルダ場所
- GHS分類
- 危険物クラス
- 容器等級
- Hazchem
- UN番号

その他のデータポイント

- 組成情報
- GHS注意喚起語
- GHS Hコード
- GHSピクトグラム
- GHS分類
- Annex XIVの期限日
- GHS分類 (ニュージーランド)
- GHS HNOC
- 危険物クラス
- GHS Hコードとフレーズ
- GHS PPE グラフィック
- ユーザー製品番号
- ベンダー製品番号

マニフェスト関連のデータポイントの説明

マニフェスト データポイント	概要
製品名	ケムウォッチのデータベースに登録されている化学品の名称です。すべての製品名にはケムウォッチ番号 (CW番号) が割り当てられています。
ベンダー	製品の製造元 (安全データシートの発行元) です。
フォルダ場所	化学品が保存されているフォルダツリー構造です。
SDSの初版日付	化学品の安全データシートの初版日付です。
ゴールドSDS発行日 (最新)	ケムウォッチの安全データシート (ゴールドSDS) の最新発行日です。
現在量	システム内で入力された現在量です。
現在量の単位	システム内で指定された単位測定単位 (メートル法、ヤード・ポンド法等) です。
ライセンス量	敷地内に化学品を保管することが許可されている量 (システム内で入力された数値) です。

マニフェスト
データポイント

概要

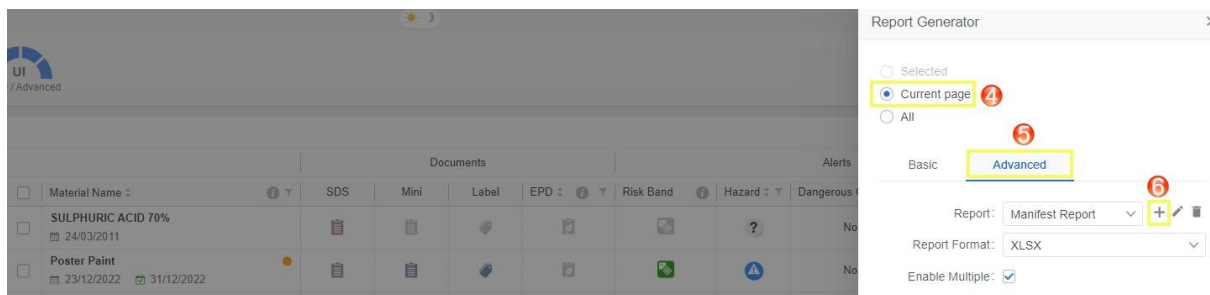
最大量	システム内で入力された化学品の最大量です。最大量は現在量より小さくすることはできません。
最大量の単位	システム内で指定された単位測定単位 (メートル法、ヤード・ポンド法等) です。
第一危険物クラス	他のどの危険物クラスよりも優先される危険物クラスです。輸送における危険物分類の主となるクラスです。
容器等級	国連危険物グループによる危険度であり、I、II、またはIIIに分類されます。

1.2.1 レポートテンプレートの作成とレポート生成

自己インベントリフォルダからマニフェスト関連データをスプレッドシートにエクスポートするためのテンプレートを作成する方法は以下のとおりです。この例では、以下のデータポイントを使用してデータをエクスポートしています。

- 製品名
- ベンダー
- GHS分類
- 現在量/体積
- SDS発行日
- フォルダ場所
- 危険物クラス
- 容器等級
- Hazchem
- UN番号

手順: 詳細からテンプレートを作成し、レポートを生成する方法

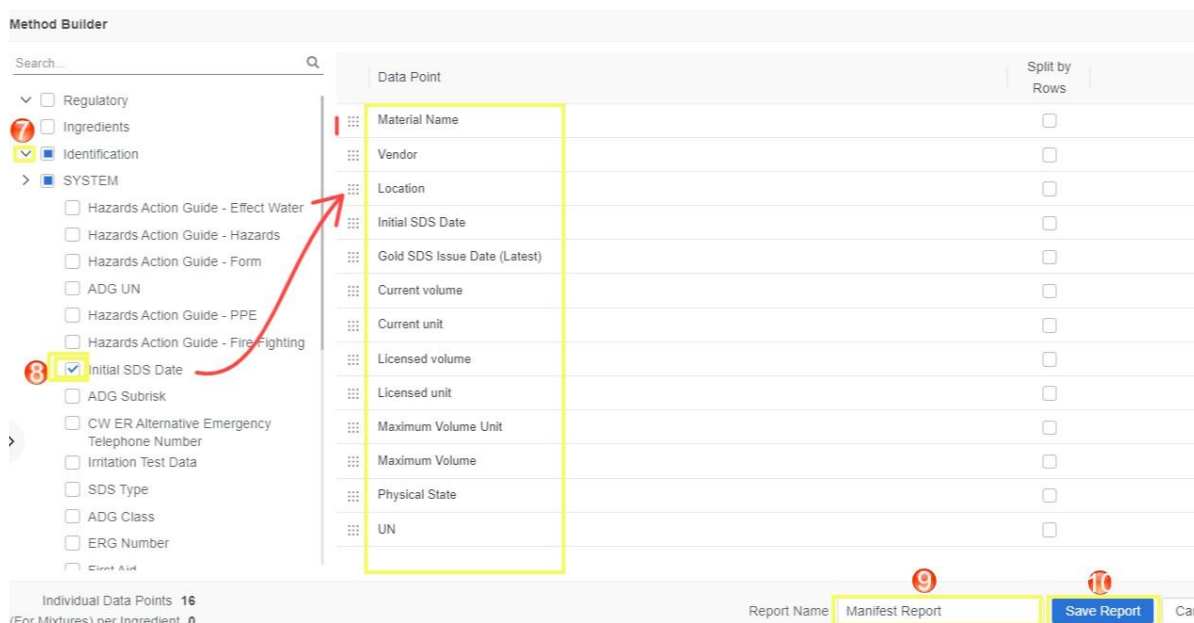


1. ホームモジュールを開く。🏠
2. フォルダをクリックし、化学品一覧を表示する。レポート出力する化学品のチェックボックスをオンにする。
3. インターフェースの右上隅にある「レポート」ボタン📄をクリックする。
4. 「選択済」ラジオボタンは、リストで選択された化学品のレポートを生成するためのデフォルトのオプションです。「現在のページ」または「すべて」のいずれかを選択するか、リストから特定の化学品を選択した場合はデフォルトをそのまま使用する。
5. 詳細タブをクリックする。
6. 「追加」アイコン+をクリックし、メソッドビルダ内でそれぞれのデータポイントを選択する。
7. メソッドビルダのフォルダディレクトリで、下向き矢印▼を選択し、データポイントをドリルダウンします。

8. データポイントのチェックボックスをオンにする。例えば、「識別」フォルダでは、「製品名」と「ベンダー」のチェックボックスをオンにし、他のフォルダディレクトリから必要なデータポイントを追加する。
9. 「レポート名」テキストフィールドにレポート名を入力する。
10. 「レポートを保存」ボタン **Save Report** をクリックする。右上に操作が成功したことを示すメッセージが表示される。

✓ Success ×
User Method Saved

11. ドロップダウン矢印から「レポート様式」を選択する。(例: xlsx)
12. 「プロセスを開始」ボタン📄をクリックする。
13. ダウンロードプロセスの進行状況バーが100%になるまで待つ。
14. 「ダウンロード」ボタンをクリックする。
15. ダウンロードしたファイルを保存する。
16. ダウンロードしたファイルを開いてデータを表示する。



		Documents						Alerts
	Material Name	SDS	Mini	Label	EPD	Risk Band	Hazard	Dangerous
☐	SULPHURIC ACID 70%							No
☐	Poster Paint							No
☐	12.5% Bleach							No
☐	FORMALDEHYDE 41%							No
☐	Acetone							No
☐	BLEACH							No
☐	Cargill Sodium Chloride Food-Indus...							No
☐	Henkel Loctite 5031/40LB							No

Basic **Advanced**

Report: Manifest Report

Report Format: XLSX

Enable Multiple: ☒

Download Images: ☐

Start Process

Generated Documents

Report_Manifest Report_(05/06/2024_03-23-...) X

100%

05/06/2024 Expires: 71h

リポジトリにレポートを保存

29/03/2020 07/11/2020

BLEACH 01/08/2020 10/11/2020

Cargill Sodium Chloride Food-Indus... 29/12/2023 29/12/2023

Henkel Loctite 5031/40LB 10/12/2021 18/12/2021

Sodium Chloride Tablets 15/12/2023

Glitter P 15/03/2024

Save As

Documents

File name: Report_Manifest Report

Save as type: Microsoft Excel Worksheet

Save Cancel

Generated Documents

Report_Manifest Report_(05/06/2024_03-23-...) X

100%

05/06/2024 Expires: 71h

ダウンロードしたレポートの例

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
Material Name	Vendor	Location	Initial SDS Date	Gold SDS Issue Date (Latest)	Current	Current unit	Licensed	Maximum	Maximum	Physical State	UN	DG Primary Class
SULPHURIC ACID 70%	George Weston Foods (Jasol Australia)	Global Sites	24/03/2011	24/03/2011	25	L	0	L	0	Liquid	Not Applicable	Not Applicable
Poster Paint	Chemwatch	Global Sites	14/04/2014	23/12/2022	5	L	0	L	0	Liquid	Not Applicable	Not Applicable
12.5% Bleach	aiMix Chemicals	Global Sites	09/05/2020	01/02/2019	20	L	0	L	0	Liquid	1791	8
FORMALDEHYDE 41%	Chemwatch	Global Sites	28/03/2004	23/12/2022	8	L	0	L	0	Liquid	2209	8
Acetone	Sigma-Aldrich (Merck)	Global Sites	07/11/2020	29/03/2020	20	L	0	L	20	Liquid	1090	3
BLEACH	Agar Cleaning Systems	Global Sites	10/11/2020	01/08/2020	10	L	0	L	0	Liquid	Not Applicable	Not Applicable
Cargill Sodium Chloride Food-	Chemwatch	Global Sites	19/12/2023	29/12/2023	15	kg	0	kg	0	Solid	Not Applicable	Not Applicable
Henkel Loctite 5031/40LB	Chemwatch	Global Sites	01/11/2009	10/12/2021	15	L	0	L	0	Liquid	Not Applicable	Not Applicable
Sodium Chloride Tablets	Merck (Sigma-Aldrich)	Global Sites	12/04/2024	15/12/2022	5	kg	0	kg	0	Solid	Not Applicable	Not Applicable
Glitter Paint	Educational Colours (Reeves)	Global Sites	20/05/2022	15/03/2021	6	L	0	L	20	Liquid	Not Applicable	Not Applicable

その他のデータポイント（一部）

レポートジェネレータのメソッドビルダに、以下の新しいデータポイントが追加されました。

- ユーザー製品番号のデータポイント
- ユーザー製品番号（グローバル）のデータポイント
- ベンダー製品番号のデータポイント

ユーザー製品番号のデータポイントは、公式の製品番号、在庫番号、または製品識別番号とは独立した、ユーザー規定の製品番号であり、御社内で使用されます。ユーザー製品番号は、企業またはユーザーが在庫にある特定の化学品を追跡および管理するために割り当てられる一意の識別子として名目上使用されます。これにより、ユーザーは、ユーザーが割り当てた番号と、メーカーが割り当てたカタログ番号または製品番号を区別することができます。

製品番号はシステムから取得し、レポートジェネレータのエクスポート機能ツールを使用してスプレッドシートにエクスポートできます。様々なタイプの製品番号が出力できることにより、データ駆動型レポートが強化され、在庫の追跡と管理に役立ちます。

フォルダに含まれている化学品グリッドの「製品番号の追加」機能を使用して、化学品にユーザー製品番号をシステムに追加する必要があります。詳細タブから化学品とユーザー製品番号を識別するデータポイントを使用してレポートジェネレータテンプレートを作成し、データをエクスポートする方法を次に示しています。このケースで使用されるレポートジェネレータのデータポイントは次のとおりです。

- 製品名
- ベンダー
- ユーザー製品番号
- 場所（フォルダ）

下記の製品番号は、それぞれのメソッドビルダ内で選択できます。

メソッドビルダの
データポイントの親フォルダ

データポイント

識別

製品名

ベンダー

ユーザー製品番号

ユーザー製品番号（グローバル）

Method Builder

user

> Identification

☒ User Part Number

☒ User Part Number (GLOBAL)

Data Point

Material Name

Preferred Name

Vendor

Vendor Part Number

User Part Number

Location

User Part Number (GLOBAL)

Split by Rows

☐

☐

☐

☐

☐

☐

☐

Individual Data Points: 7
(For Mixtures) per Ingredient: 0

Report Name: Part Numbers Report

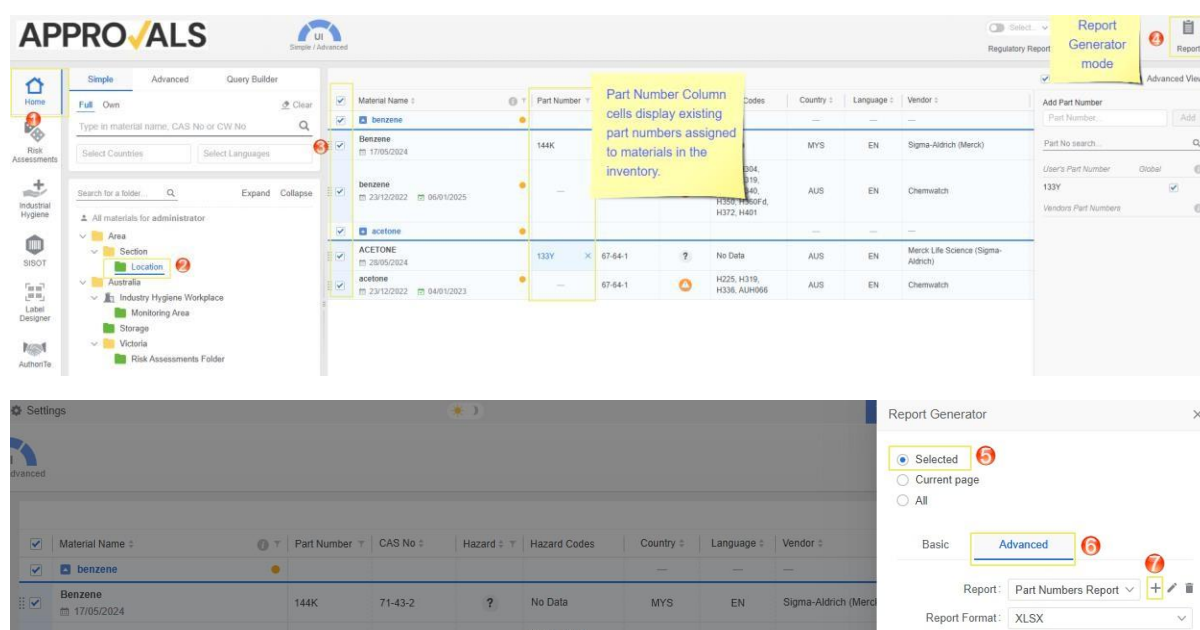
Save Report

Cancel

手順：ユーザー製品番号のデータポイントのレポートを生成する方法

1. ホームモジュールを開く。
2. フォルダをクリックし、化学品一覧を表示する。
3. 製品番号が割り当てられている化学品のチェックボックスをオンにする。
4. インターフェースの右上隅にある「レポート」ボタン  をクリックする。
5. 「選択済」ラジオボタンは、リストで選択された化学品のレポートを生成するためのデフォルトのオプションです。「現在のページ」または「すべて」のいずれかを選択するか、リストから特定の化学品を選択した場合はデフォルトをそのまま使用する。
6. 詳細タブをクリックする。
7. 「追加」アイコン  をクリックし、メソッドビルダ内でそれぞれのデータポイントを選択する。
8. データポイントのチェックボックスを選択する。（例識別フォルダ内の製品名、ベンダー、ユーザー製品番号、ユーザー製品番号（グローバル）また、自己フォルダの場所など、他のフォルダディレクトリから出力したいデータポイントを追加する。
9. 「レポート名」テキストフィールドにレポート名を入力する。
10. レポートを保存」ボタン **Save Report** をクリックする。右上に操作が成功したことを示すメッセージが表示される。

Success
User Method Saved



Part Number Column cells display existing part numbers assigned to materials in the inventory.

Report Generator

Selected (5)

Current page

All

Basic Advanced (6)

Report: Part Numbers Report (7)

Report Format: XLSX

レポート生成モジュールの全機能を使用するには、ユーザーに権限を割り当てる必要があります。詳細については、ドメイン管理者にお問い合わせください。

Method Builder

Search...

☒ Material Name
☐ Material Tags
☐ Material Tags Description
☐ Mini Appearance
☒ Preferred Name
☐ SDS Country
☐ SDS Issue Date (Latest)
☐ SDS Language
☐ Synonyms
☐ Unique Formula Identifier Number
☐ Use
☒ User Part Number
☒ User Part Number (GLOBAL)
☒ Vendor
☐ Vendor Address
☐ Vendor Country
☐ Vendor Email
☐ Vendor Emergency Organization

Data Point

Material Name
Preferred Name
Vendor
Vendor Part Number
User Part Number
Location
User Part Number (GLOBAL)

Split by Rows

Individual Data Points: 7
(For Mixtures) per Ingredient: 0

Report Name: Part Numbers Report

Save Report Cancel

11. ドロップダウン矢印からレポート様式を選択する。(例: xlsx (スプレッドシートファイル様式))
12. 「プロセスを開始」ボタンをクリックする。
13. ダウンロードプロセスの進行状況バーが100%になるまで待つ。

14. 「ダウンロード」ボタンをクリックする。
15. ダウンロードしたファイルをデスクトップ/拡張機能フォルダに保存する。
16. ダウンロードしたファイルを開き、それぞれのデータを表示する。

Settings

Report Generator

Selected
Current page
All

Basic Advanced

Report: Part Numbers Report

Report Format: XLSX

Enable Multiple: ☒

Download Images: ☐

Start Process

Generated Documents

Report_Part Numbers Report_(07/01/2025_0...)

100%

07/01/2025 Expires: 70h

Material Name	Part Number	CAS No	Hazard	Hazard Codes	Country	Language	Vendor
benzene	144K	71-43-2	?	No Data	MYS	EN	Sigma-Aldrich (Merck)
benzene	—	71-43-2	!	H225, H304, H315, H319, H336, H340, H350, H360Fd, H372, H401	AUS	EN	Chemwatch
acetone	133Y	67-64-1	?	No Data	AUS	EN	Merck Life Science (Sigma-Aldrich)
acetone	—	67-64-1	!	H225, H319, H336, AUH066	AUS	EN	Chemwatch

製品番号のスプレッドシート形式のレポートには、列選択されたデータポイント名が先頭に表示されます。

	A	B	C	D	E
1	Material Name	Vendor	User Part Number	Location	
2	Benzene	Sigma-Aldrich (Merck)	144K	Area/Section/Location	
3	acetone	Chemwatch		Area/Section/Location	
4	ACETONE	Merck Life Science (Sigma-Aldrich)	133Y	Area/Section/Location	
5					

1.2.2 グラフィック付きレポートの作成と生成

詳細レポート生成ツールは、グラフィックを使用したデータポイントを選択できるため、画像を含めたレポートを生成できます。ユーザー定義テンプレートは、メソッドビルダ内のディレクトリフォルダにある特定のデータポイントを使用して作成する必要があります。

危険有害性共通グラフィック



グラフィックを含むデータポイントを利用した化学品のレポート生成方法は、以下のとおりです。

手順:グラフィックを含むテンプレートの作成とレポートを生成する方法

1. ホームモジュールを開く。
2. フォルダをクリックして化学品の一覧を表示し、レポート出力する化学品のチェックボックスをオンにする。
3. インターフェースの右上隅にあるレポートボタン をクリックする。
4. 「選択済」ラジオボタンは、リストで選択された化学品のレポートを生成するためのデフォルトのオプションです。「現在のページ」または「すべて」のいずれかを選択するか、リストから特定の化学品を選択した場合はデフォルトをそのまま使用する。
5. 詳細タブをクリックする。
6. 「追加」アイコン をクリックし、メソッドビルダ内でそれぞれのデータポイントを選択する。
7. メソッドビルダのフォルダディレクトリで、下向き矢印 をクリックしてデータポイントをドリルダウンする。
8. データポイントのチェックボックスをオンにする。（例：製品名、GHSグラフィック、GHS PPEグラフィック、危険物ダイヤモンドグラフィック）また、必要であれば他のフォルダディレクトリからデータポイントを追加する。
9. 「レポート名」テキストフィールドにレポート名を入力する。
10. 「レポートの保存」ボタン をクリックする。右上に表示されるメッセージで、操作が成功したことを確認する。
11. ドロップダウン矢印からレポート様式を選択する。（例：xlsx）
12. 「画像をダウンロード」チェックボックスをオンにする。
13. 「プロセスを開始」ボタン をクリックし、ダウンロードプロセスの進行状況バーが100%になるまで待つ。
14. 「ダウンロード」ボタンをクリックする。
15. ダウンロードしたファイルを保存する。
16. ダウンロードしたファイルを開き、データのエクスポートを確認する。

例で選択されたデータポイント

The screenshot shows the Chemwatch interface with a list of materials and the Report Generator dialog box. The materials list includes:

Material Name	SDS	Mini	Label	EPD	Risk Band	Hazard	Dangerous
SULPHURIC ACID 70%							No
Poster Paint							No
12.5% Bleach							No
FORMALDEHYDE 41%							No
Acetone							No
BLEACH							No
Cargill Sodium Chloride Food-Indus...							No
Henkel Loctite 5031/40LB							No

The Report Generator dialog box is open, showing the 'Advanced' tab. The 'Report' is set to 'Materials and Graphics', 'Report Format' is 'XLSX', 'Enable Multiple' is checked, and 'Download Images' is checked. The 'Generated Documents' section shows a progress bar at 100% for 'Report_Materials and Graphics_05/06/2024...'.

レポートをリポジトリ（宛先フォルダ）に保存

The screenshot shows the Chemwatch interface with a 'Save As' dialog box open. The file name is 'Report_Materials and Graphics' and the save type is 'Microsoft Excel Worksheet'. The Report Generator dialog box is also open, showing the 'Advanced' tab with the same settings as the previous screenshot.

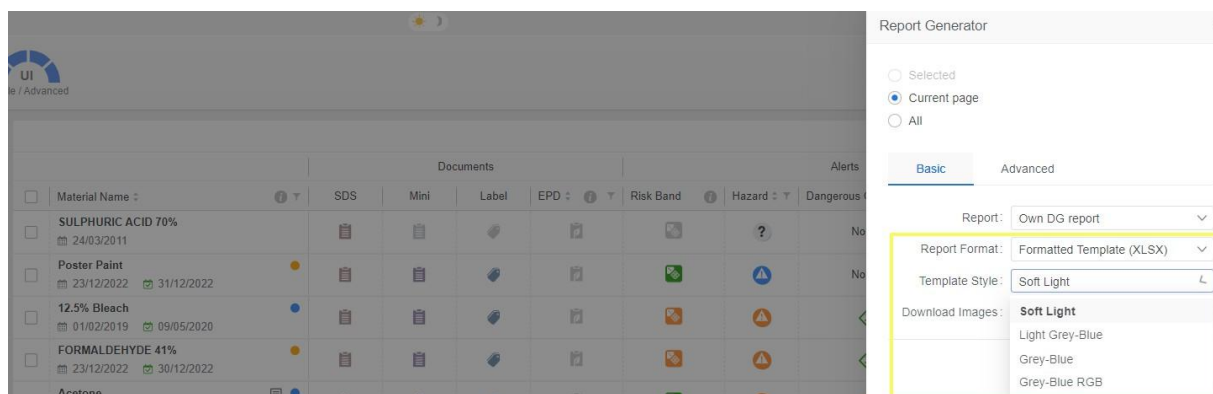
ダウンロードしたレポートの例

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	Material Name	Location	NFPA Diamond	GHS PPE Graphics	GHS Pictogram Images	GHS H Codes	DG Primary Class	Packing Group
2	12.5% Bleach	Sites/Area/Building/Hazard	1 0			AUH031 H400 H314	8	III
3	FORMALDEHYDE 41%	Sites/Area/Building/Hazard	3 0			H290 H301 H311 H314 H317 H318 H331 H350 H360D H371 H402	8	III
4	Acetone	Sites/Area/Building/Hazard				H225 H336 H319	3	II
5	BLEACH	Sites/Area/Building/Hazard				H314 H318	Not Applicable	Not Applicable
6	Cargill Sodium Chloride Food	Sites/Area/Building/Hazard	2 0			H315 H319 H335	Not Applicable	Not Applicable
7	Henkel Loctite 5031/40LB	Sites/Area/Building/Hazard	2 1			H317 H341 H360FD H373 H412	Not Applicable	Not Applicable

1.3 書式設定された様式を使用してレポートを生成

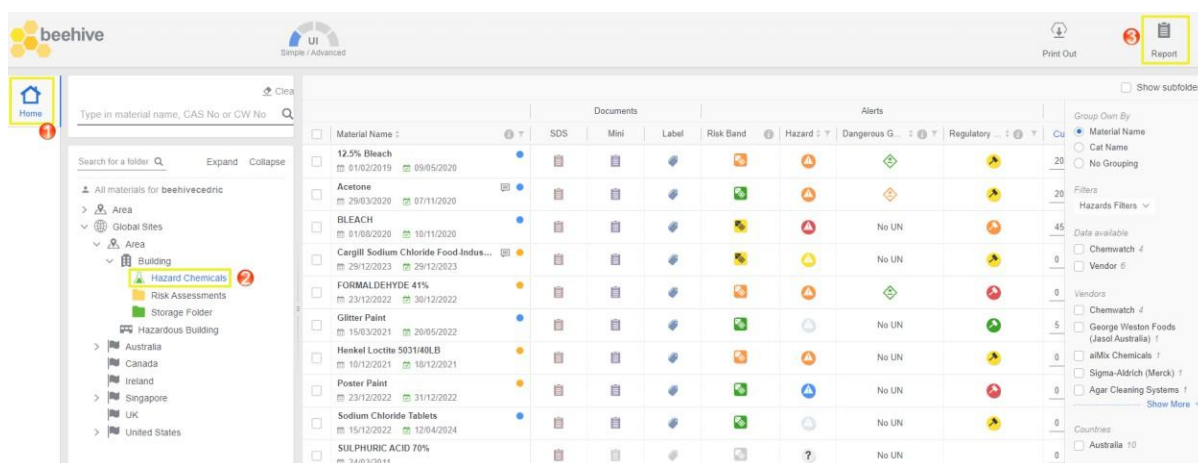
様式にはさまざまなテーマからフォーマット化されたテンプレートのスタイルを選択できます。

- 淡明
- 淡灰青色
- 灰青色
- 灰青色RGB



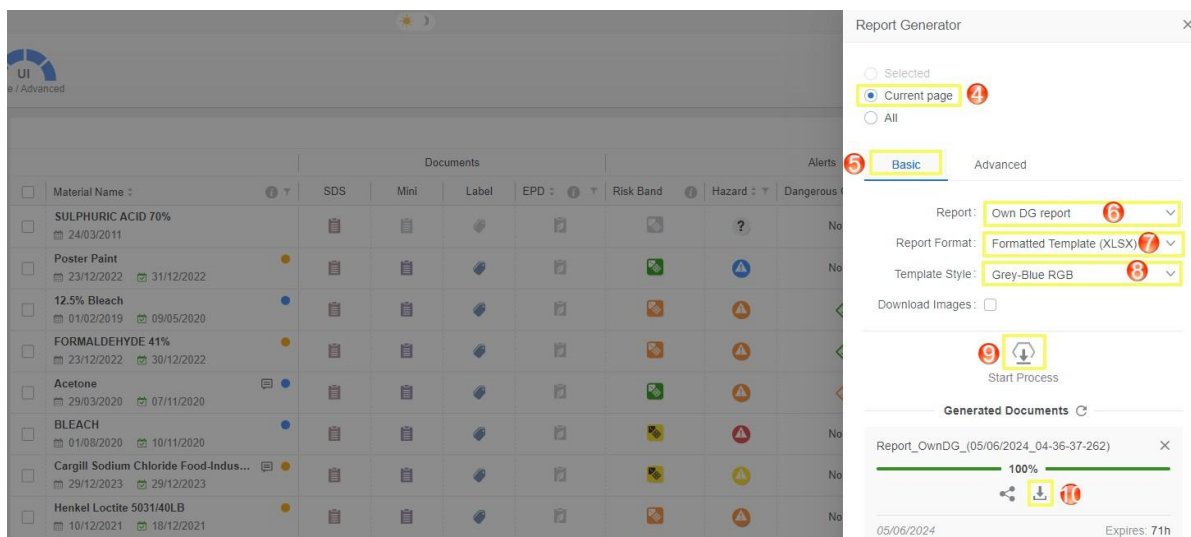
これらのテーマは、プレゼンテーション用に色分けされたスタイルシートで提供されます。基本テンプレートを使用して、フォーマットされたスタイルテーマでデータをスプレッドシートにエクスポートする方法は、次のとおりです。例では、フォルダ内の既存化学品からデータをエクスポートします。

手順: 基本テンプレートを使用してレポートを生成する方法

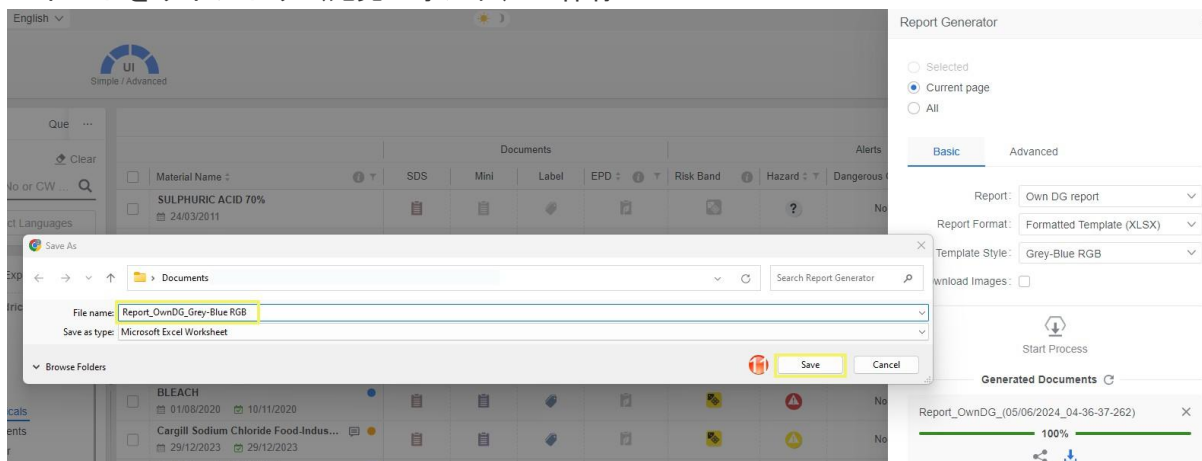


1. ホームモジュールを開く。
2. フォルダをクリックして化学品の一覧を表示し、レポート出力する化学品のチェックボックスをオンにする。
3. (Not explicitly numbered in the image, but implied by the flow)
4. (Not explicitly numbered in the image, but implied by the flow)
5. 基本タブを選択する。
6. テンプレートのドロップダウンリストからレポートを選択する。(例: 自己危険物レポート)
7. 「レポート様式」ドロップダウン矢印をクリックし、「フォーマット済みテンプレート (XLSX)」を選択する。

3. インターフェースの右上にある「レポート生成」ボタンをクリックする。
4. グリッドで選択した化学品のレポートを生成する場合は、「選択済」ラジオボタンを選択する。（デフォルト）現在のページのレポートを生成するには、「現在のページ」を選択する。
8. 「テンプレートスタイル」ドロップダウン矢印をクリックし、「灰青色RGB」を選択する。
9. 「プロセスを開始」ボタンをクリックし、ダウンロードプロセスの進行状況バーが100%になるまで待つ。
10. 「ダウンロード」ボタンをクリックする。
11. ダウンロードしたファイルを保存する。



レポートをリポジトリ（宛先フォルダ）に保存



ダウンロードした灰青色RGBレポートの例

A	B	C	D	E	F	G
MANIFEST DG GOLD REPORT						
Location: Global Sites/Area/Building/Hazard Chemicals						
UN NUMBER	MATERIAL NAME	GHS H CODES GOLD	SHIPPING NAME	DG PRIMARY CLASS	HAZCHEM	PACKING GROUP
Not Applicable	Poster Paint	H320	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable
1791	12.5% Bleach	AU031 H400 H314	HYPOCHLORITE SOLUTION	8	2X	III
2209	FORMALDEHYDE 41%	H290 H301 H311 H314 H317 H318 H331 H350 H360D H371 H402	FORMALDEHYDE SOLUTION with not less than 25% formaldehyde (contains formaldehyde)	8	*2X	III
1090	Acetone	H225 H336 H319	ACETONE	3	*2YE	II
Not Applicable	BLEACH	H314 H318	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable

淡灰青色のテンプレート様式 例

A	B	C	D	E	F	G
MANIFEST DG GOLD REPORT						
Location:Global Sites/Area/Building/Hazard Chemicals						
UN Number	Material Name	GHS H Codes GOLD	Shipping Name	DG Primary Class	Hazchem	Packing Group
1791	12.5% Bleach	AUH031 H400 H314	HYPOCHLORITE SOLUTION	8	2X	III
2209	FORMALDEHYDE 41%	H290 H301 H311 H314 H317 H318 H331 H350 H360D H371 H402	FORMALDEHYDE SOLUTION with not less than 25% formaldehyde (contains formaldehyde)	8	•2X	III
1090	Acetone	H225 H336 H319	ACETONE	3	•2YE	II
Not Applicable	BLEACH	H314 H318	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable

淡明のテンプレート様式 例

A	B	C	D	E	F	G
MANIFEST DG GOLD REPORT						
Location:Global Sites/Area/Building/Hazard Chemicals						
UN NUMBER	MATERIAL NAME	GHS H CODES GOLD	SHIPPING NAME	DG PRIMARY CLASS	HAZCHEM	PACKING GROUP
Not Applicable	Poster Paint	H320	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable
1791	12.5% Bleach	AUH031 H400 H314	HYPOCHLORITE SOLUTION	8	2X	III
2209	FORMALDEHYDE 41%	H290 H301 H311 H314 H317 H318 H331 H350 H360D H371 H402	FORMALDEHYDE SOLUTION with not less than 25% formaldehyde (contains formaldehyde)	8	•2X	III
1090	Acetone	H225 H336 H319	ACETONE	3	•2YE	II
Not Applicable	BLEACH	H314 H318	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable

灰青色のテンプレート様式 例

A	B	C	D	E	F	G
MANIFEST DG GOLD REPORT						
Location:Global Sites/Area/Building/Hazard Chemicals						
UN NUMBER	MATERIAL NAME	GHS H CODES GOLD	SHIPPING NAME	DG PRIMARY CLASS	HAZCHEM	PACKING GROUP
Not Applicable	Poster Paint	H320	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable
1791	12.5% Bleach	AUH031 H400 H314	HYPOCHLORITE SOLUTION	8	2X	III
2209	FORMALDEHYDE 41%	H290 H301 H311 H314 H317 H318 H331 H350 H360D H371 H402	FORMALDEHYDE SOLUTION with not less than 25% formaldehyde (contains formaldehyde)	8	•2X	III
1090	Acetone	H225 H336 H319	ACETONE	3	•2YE	II
Not Applicable	BLEACH	H314 H318	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable

1.4 ニュージーランド インベントリレポート

レポートジェネレータは、基本タブからニュージーランド インベントリレポートを生成できます。

ケムウォッチが作成した基本レポートテンプレートには、以下のデータポイントが含まれています。基本レポートを選択する前に、これらのデータポイントを考慮することが重要です。

基本レポート
テンプレート

レポートの概要

データポイント

ニュージーランド インベントリ

ニュージーランド インベントリレポートは、ニュージーランドの分類データの有無に基づき、自社の化学品インベントリから生成されます。

製品名、カタログ名、UN番号、ニュージーランドGHS分類、ゴールドGHS、危険物クラス、混触危険性、容器等級、利用可能なSDSの有無、

基本レポート
テンプレート

レポートの概要

データポイント

関連データがない化学品については、レポート内の該当項目は空欄で表示されます。

物質の状態、最大量、最大量の単位、フォルダ／貯蔵先名

The screenshot shows the 'Report Generator' window. On the left is a table with columns: Material Name, SDS, Mini, Label, EPD, HPD, Risk Band, and Hazard. The table lists materials like chlorine, benzene, and WD-40 BULK LIQUID. On the right, the 'Report Generator' panel has tabs for 'Basic' and 'Advanced'. Under 'Basic', there are options for 'Report' (Own DG report), 'Report Format' (Own DG report, Hazard Rating), and 'Download Images' (Materials, New Zealand Inventory, Own volumes and locations). A red arrow points to 'New Zealand Inventory'.

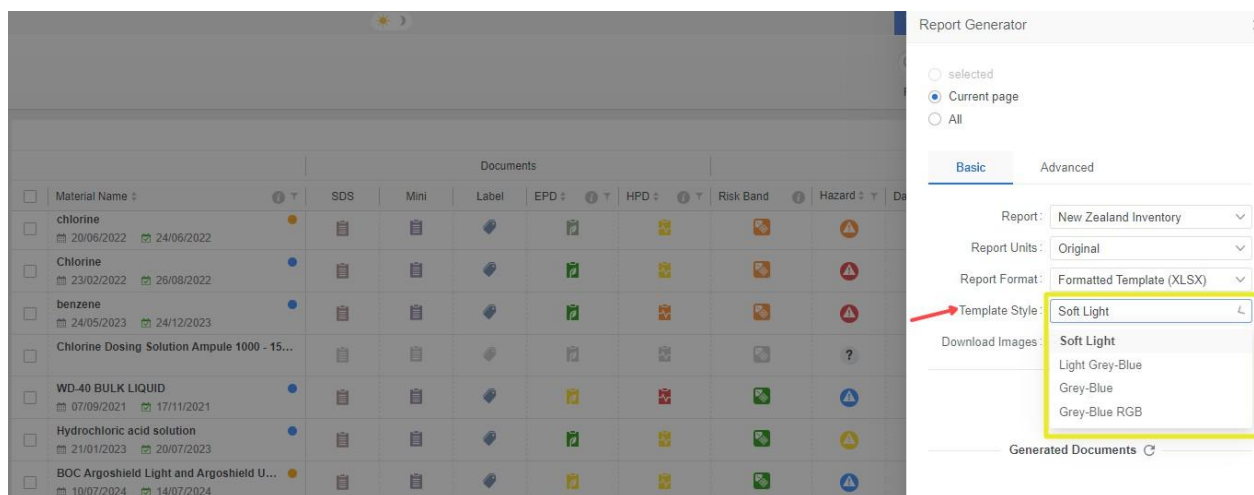
下記の利用可能な様式を使用してレポートをエクスポートします。

- XLSX
- XLS
- XML
- CSV
- HTML
- ユーザー設定テンプレート (XLSX)

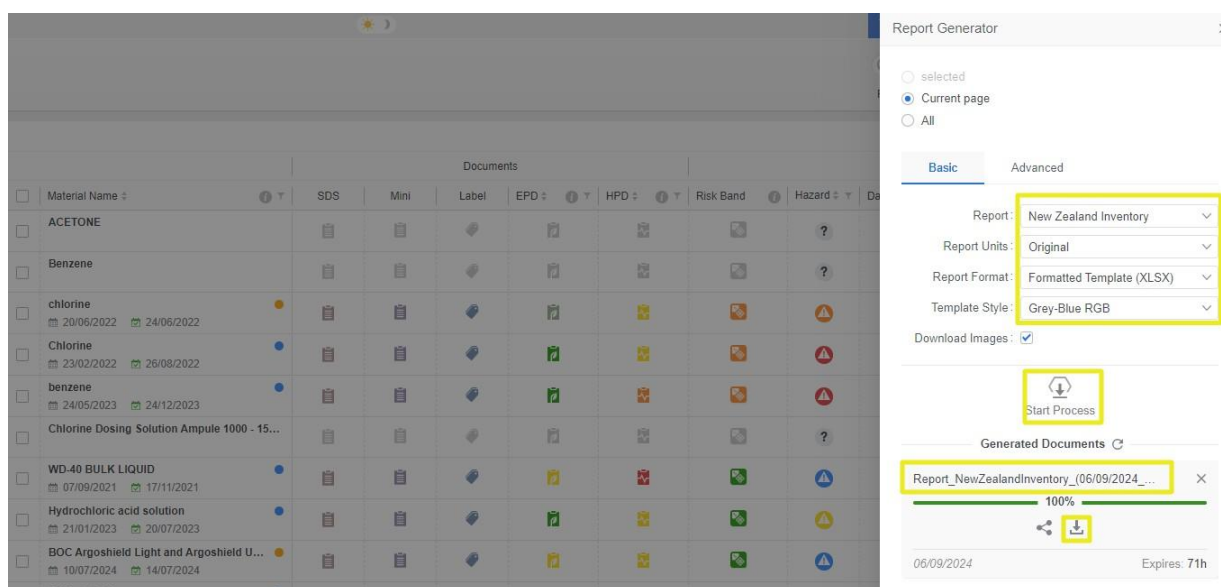
This screenshot is similar to the one above, but the 'Report Format' dropdown menu is open, showing options: XML, CSV, XLS, XLSX, HTML, and Formatted Template (XLSX). A red arrow points to 'Formatted Template (XLSX)'.

ユーザー設定テンプレート (XLSX) では、出力するシートのスタイルを下記から選択できます。

- 淡明
- 淡灰青色
- 灰青色
- 灰青色RGB



生成されたレポートのファイル名には、ダウンロードまたは共有用にレポートが生成された実際の日付が含まれます。



ニュージーランドインベントリレポートの上部には、データポイント名が表示されます。

- HSR番号
- GHS分類
- 第一危険物クラス
- 容器等級
- 物質の状態

NEW ZEALAND INVENTORY REPORT													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
Location/Australia/Storage	NATIONAL NAME	CATALOGUE NAME	UFI	HSR NUMBERS	GHS CLASSIFICATION NEW ZEALAND	GHS CLASSIFICATION	EC PRIMARY CLASS	STORAGE INCOMPATIBILITY (L 50100)	RACKING GROUP	INITIAL SDS DATE	MSD STORAGE AND TRANSPORT	PHYSICAL STATE	MAXIMUM VOLUME
	chlorine	chlorine	1017	HSR001008		Oxidizing Gases Category 1 (Gases Under Pressure (Liquefied Gas)) (Skin Corrosion/Irritation Category 2) (Serious Eye Damage/Irritation Category 2A) (Acute Toxicity (Inhalation) Category 3) (Specific Target Organ Toxicity - Single Exposure (Respiratory Tract Irritation) Category 3) (Hazardous to the Aquatic Environment Acute Hazard Category 1)	2.3			16/06/2005	Restrictions on Storage apply. Refer to Full Report. Keep locked up. Keep out of reach of children. Keep in a cool place. Keep away from living quarters. Keep away from food, drink and animal feeding stuffs. Keep away from heat.	Gas	4500
	X-Ray Fluor, Lithium tetra/meta borate, Lithium tetraborate, Lithium metaborate	X-Ray Fluor, Lithium tetra/meta borate, Lithium tetraborate, Lithium metaborate		HSR200592/HSR200756		Acute Toxicity (Oral) Category 4 (Acute Toxicity (Dermal) Category 4) (Skin Corrosion/Irritation Category 2) (Serious Eye Damage/Irritation Category 2A) (Acute Toxicity (Inhalation) Category 4) (Specific Target Organ Toxicity - Single Exposure (Respiratory Tract Irritation) Category 3)				23/12/2002		Solid	5
	Lithium Ion Battery (Module)	Lithium Ion Battery (Module)											120
	Lithium Ion Battery	Lithium Ion Battery	3480	Not Applicable			9			14/10/2023		Solid	1500
	Sony Lithium-Ion Rechargeable Battery	Sony Lithium-Ion Rechargeable Battery	3480	HSR002912/HSR002931/HSR002940/HSR002951/HSR002960/HSR002968/HSR002986/HSR002990/HSR003007/HSR002936/HSR002939/HSR002946/HSR002948/HSR002953/HSR002979/HSR002987/HSR200423/HSR200757/HSR200759/HSR200759	6.10 (oral), 6.4A, 6.5A (inhalation), 6.5B (contact), 6.7A (respiratory tract irritant)	Acute Toxicity (Oral) Category 4 (Sensitisation (Skin) Category 1) (Serious Eye Damage/Irritation Category 2A) (Sensitisation (Respiratory) Category 1) (Specific Target Organ Toxicity - Single Exposure (Respiratory Tract Irritation) Category 3) (Carcinogenicity Category 3B) (Specific Target Organ Toxicity - Repeated Exposure Category 2) (Hazardous to the Aquatic Environment Long-Term Hazard Category 4)	9	All class 1, All class 5		06/09/2006	Store in cool, dry, protected area. Restrictions on Storage apply. Refer to Full Report. Keep out of reach of children. Keep container dry. Keep away from food, drink and animal feeding stuffs.	Solid	55

2.0 データポイントのリスト

メソッドビルダでは、テンプレート作成時にデータポイントを選択し、指定した化学品インベントリのマテリアルや、フォルダ内のマテリアル一覧ページからデータを生成・エクスポートすることができます。

ディレクトリフォルダ	データポイント
組成	化学品/製品/混合物に含まれるすべての成分のリスト
PPE	個人用保護具：GHS PPE グラフィック、手袋の選択肢、ミニSDSのPPEフレーズ（目）、ミニSDSのPPEフレーズ（一般）、ミニSDSのPPEフレーズ（手/足）、ミニSDSのPPE（鼻）、PPEフレーズ（目）、PPEフレーズ（手/足）、PPEフレーズ（その他）、PPEフレーズ（呼吸器）、SDSのPPEフレーズ
識別	化学品・製品の識別：外観、CAS番号、カタログ名、ケムウォッチ番号、文書番号、製品名、タグ、タグの詳細、ミニの外観、優先名、SDSの国、SDS発行日（最新）、SDSの言語、同義語、固有のフォーミュラ識別番号、用途、ユーザー製品番号、ユーザー製品番号（グローバル）、ベンダー、ベンダー住所、ベンダーの国、ベンダーEメールアドレス、ベンダー緊急時対応組織、ベンダー緊急時連絡電話番号、ベンダーFax番号、ベンダー製品番号、ベンダー電話番号、ベンダーウェブサイト、バージョン番号
物理的特性	化学品または製品の特性：自然発火温度、蒸発速度、蒸発速度基準、爆発性、可燃性、引火範囲、LEL、融点、分子量、臭気、臭気閾値、酸化性、分配係数、pH（1%溶液として）、pH（供給時）、物理的状态、相対蒸気密度、比重、表面張力、味、UEL、蒸気圧、粘度、揮発性、成分、水溶性
規制	世界・地域・国別の規制方法：附属書XIVの期限日、可燃性液体のクラス、GHS 分類、ニュージーランドのGHS分類、GHS Hコード、GHS Hコードとフレーズ、GHS Hフレーズ、その他の指定されていないGHS危険有害性、GHS HNOX 物理危険性/健康有害性、GHS Pコード（全て）、GHS Pコード（廃棄）、GHS Pコード（一般）、GHS Pコード（予防）、GHS Pコード（対応）、GHS Pコード（保管）、GHS Pコードとフレーズ（廃棄）、GHS Pコードとフレーズ（予防）、GHS Pコードとフレーズ（一般）、GHS Pコードとフレーズ（対応）、GHS Pコードとフレーズ（保管）、GHS Pフレーズ（全て）、GHS Pフレーズ（廃棄）、GHS Pフレーズ（一般）、GHS Pフレーズ（予防）、GHS Pフレーズ（対応）、GHS Pフレーズ（保管）、GHSピクトグラム画像、GHS注意喚起語、グループ標準、eSDSの有無、HSR番号、国家インベントリ、NFPAダイヤモンドグラフィックス、NFPA火災、NFPA健康、NFPA、反応性、NFPAスペシャル、規制上の負担、リスクフレーズ、NOHSC注意喚起語、SUSMP毒物スケジュール、トータルVOC
危険物データ	危険物分類および関連データ：危険物ダイヤモンドグラフィック、第一危険物サブリスク、第一危険物クラス、第二危険物サブリスク、EPG番号、Hazchem、IERG番号、容器等級、出荷名、流出火災距離、UN番号
SYSTEM	CW緊急対応電話番号、ERG番号、危険物措置ガイド、初期SDS発行日、Smiles、UN出荷名、SDSタイプおよび関連データ

安全性	健康と安全に関するデータ：急性眼、健康、摂取、吸入と皮膚、廃棄、工学的管理、火災爆発の危険性、有害危険性の評価、応急処置データ、安全な取り扱い手順、保管時の混触危険性、適切な容器、輸送時の混触危険性
自己フォルダ	フォルダの場所：現在量、現在量の単位、ライセンス量、ライセンス量の単位、場所、最大量、最大量の単位
SISOT	在庫コンテナ管理のための「スキャンイン／スキャンアウト」技術モジュール（SISOT）内のデータ
リスクアセスメント	ILO（健康）とUN（保管）の両方に関するリスクアセスメント関連のデータ

付録

SDSの概要構成

SDSの作成に関する包括的な構造要件は、SDS準備の実務規範に記載されています。

セクション（章）	見出し
1. 化学品及び会社情報	- 製品に関する情報 - その他の製品特定手段 - 化学品の推奨用途および使用上の制限 - 供給業者の名前、住所、電話番号 - 緊急電話番号
2. 危険有害性の要約	- 化学品の危険有害性分類 - ラベル要素（注意書きを含む） - 分類に至らないその他の危険有害性
3. 組成及び成分情報	- 成分の識別情報 - CAS番号およびその他の固有識別情報 - 成分の含有量
4. 応急措置	- 必要な応急処置の説明 - ばく露によって引き起こされる症状 - 医療対応と特別な治療
5. 火災時の措置	- 適切な消火剤 - 化学物質によって引き起こされる特定の危険 - 消防士のための特別な保護装備および注意事項
6. 漏出の措置	- 個人の注意事項、保護具、および緊急時の対応 - 環境への注意事項 - 封じ込めおよび清掃の方法と必要なもの
7. 取扱い及び保管上の注意	- 安全な取り扱いのための注意事項 - 安全な保管条件、ならびに適合しない物質
8. ばく露防止及び保護措置	- 管理基準 – 暴露基準、生物学的モニタリング - 適切なばく露制御 - 個人用保護具（PPE）
9. 物理的及び化学的性質	- 外観 - 臭気 - 臭気閾値 - pH - 融点/凝固点 - 沸点および沸騰範囲

	- 引火点 - 蒸発率 - 可燃性 - 上限/下限可燃性または爆発限界 - 蒸気圧 - 蒸気密度 - 比重 - 溶解度 - 分配係数: n-オクタノール/水 - 自然発火温度 - 分解温度 - 粘度 - 比熱値 - 粒子サイズ - 揮発性有機化合物の含有量 - 揮発性の割合 (%) - 飽和蒸気濃度 - 目に見えない可燃性蒸気およびガスの放出
追加のパラメータ	- 形状およびアスペクト比 - 結晶性 - 塵性 - 表面積 - 凝集または凝集度 - イオン化（酸化還元電位） - 生物耐久性または生物持続性
10. 安定性及び反応性	- 反応性 - 化学的安定性 - 避けるべき条件 - 不適合物質および起こりうる危険な反応 - 危険な分解生成物
11. 毒性情報	- ばく露経路に関する情報 - ばく露に関連する症状 - 毒性の数値的測定 - ばく露による即時、遅発性および慢性の健康影響 - ばく露レベル - 相互作用の影響 - データの限界
12. 環境影響情報	- 生態毒性 - 持続性および分解性 - 生物蓄積性 - 土壌中の移動性 - その他の悪影響

13. 廃棄上の注意	- 安全な取り扱いおよび廃棄方法 - 汚染された包装の廃棄 - 環境規制
14. 輸送上の注意	- 国連番号（UN番号） - 正式輸送名称 - 輸送上の危険区分 - 容器等級 - 環境への危険性 - 輸送時の特別な注意事項 - Hazchemコード
15. 適用法令	- 該当製品に特有の安全性、健康、および環境規制 - 毒物スケジュール番号
16. その他の情報	- 作成日または改訂日 - 使用される主要な略語または頭字語

GHSピクトグラムおよび危険物（DG）ダイヤモンド

9つの危険有害性ピクトグラムは、物理的、健康、または環境に対する危険有害性を表しています。慢性的な健康被害には、発がん性物質、生殖毒性物質、変異原、特定標的臓器毒性物質、吸引性有害物質が含まれます。以下は、GHS危険ピクトグラムとADGダイヤモンドの比較表です。

危険有害性ピクトグラムおよびADG

危険有害性 ピクトグラム	GHSハザード	危険物クラスピクトグラム	危険物クラス
 爆弾の爆発	爆発物 自己反応性物質 有機過酸化物質	 EXPLOSIVE 1.1  1.4 EXPLOSIVE 1  1.5 EXPLOSIVE D 1  1.6 EXPLOSIVE N 1	爆発物
 炎	可燃物質 自己反応性物質 自然発火性物質 自己加熱物質 水と接触すると可燃性ガスを発生 有機過酸化物質	 FLAMMABLE LIQUID 3  FLAMMABLE SOLID 4  SPONTANEOUSLY COMBUSTIBLE 4  DANGEROUS WHEN WET 4  FLAMMABLE GAS 2  ORGANIC PEROXIDE 5.2	可燃性（液体、 個体、ガス） 自然発火性 可燃性ガスを放出 有機過酸化物質
 円上の炎	酸化剤	 OXIDIZING AGENT 5.1  OXIDIZING GAS 2	酸化剤 酸化ガス
 ガスボンベ	高圧ガス	 NON-FLAMMABLE NON-TOXIC GAS 2  FLAMMABLE GAS 2  OXIDIZING GAS 2  TOXIC GAS 2	無毒不燃性ガス 可燃性ガス 酸化性ガス 有毒ガス

 どくろ	急性毒性	 	急性毒性 急性毒性ガス
 感嘆符	急性毒性 皮膚刺激物 眼刺激物 皮膚感作物質	該当なし	
 健康有害性	発がん性物質 呼吸感作物質 生殖毒性物質 標的臓器毒性物質 生殖細胞変異原	該当なし	
 腐食性	眼腐食性 皮膚腐食性 金属腐食性		腐食性金属
 環境	水生環境有害性 職場の危険有害性 化学物質（要件の範囲には含まれていない）		環境ハザード
該当する危険有害性 ピクトグラムなし			その他の危険物
職場の有害化学物質要件の範囲外			感染性
職場の有害化学物質要件の範囲外			放射性

NFPAダイヤモンド



NFPAダイヤモンドとカラーコード

四つの区分は通常、色分けされており、青は健康危険性、赤は引火性、黄は化学反応性を示し、白は特別な危険に対するコードを含んでいます。健康、引火性、反応性はそれぞれ、0（危険なし）から4（重大な危険）のスケールで評価されます。詳しい情報については、<http://www.nfpa.org/>をご参照ください。

ゴールドSDSの第2章には、該当する場合、適用可能なNFPAダイヤモンドが描かれます。なお、このダイヤモンドやグラフィックがSDSに表示されるためには、SDS設定パネルで該当の項目にチェックを入れる必要があります。

健康（青）		引火性（赤）	
0	健康に対する危険性はなく、特別な予防策は不要で、通常の可燃性物質以上の危険はありません。(例： 水)	0	通常の火災条件下では燃えない物質（例： 二酸化炭素 ）。本質的に非可燃性の物質（例： コンクリート 、石、砂）。（空気中で816°C（1500°F）の温度に5分間さらされても燃えない物質。）
1	接触により刺激を引き起こすが、わずかな残留的な影響しか与えません。(例： アセトン)	1	発火・燃焼が起こるまでにかなりの加熱を必要とする物質（例： 鉱油 ）。発火前に加熱を必要としない微細な浮遊物質も含まれます。（引火点は93.4°C（200°F）以上）
2	激しいまたは継続的なばく露（慢性ではない）により、一時的な無能力化または残存障害を引き起こす可能性があります（例： ジエチルエーテル ）。	2	(200°F) 発火する前に適度に加熱するか、比較的高い周囲温度にさらされると、加熱しなくても発火する微細な浮遊物質（例： ディーゼル燃料 ）。 引火点は38°C（100°F）～93°C（200°F）

3	短時間のばく露により、重篤な一時的または中程度の残留障害を引き起こす可能性があります（例：塩素）。	3	ほぼ全ての周囲温度条件下で発火する可能性のある液体および固体（微細な浮遊物質を含む）（例： ガソリン ）。液体の引火点は23°C（73°F）未満、沸点は38°C（100°F）以上、または引火点が23°C（73°F）から38°C（100°F）の間であるもの。
4	非常に短時間の暴露で死に至るか、重大な残留的な影響を与える可能性があります（例： シアン化水素 、 ホスフィン 、 一酸化炭素 、 セリン ）。	4	通常の大気圧および温度において、急速にまたは完全に蒸発するか、空気中に容易に拡散して容易に燃焼します（例： アセチレン 、 ジエチル亜鉛 ）。 自然発火性 物質を含む。 引火点 は23°C（73°F）未満。
特別（白）		不安定性／反応性（黄）	
	白い「特別注意」エリアには複数の記号を記載できます。以下の記号はNFPA 704規格で定義されています。	0	通常、火災暴露条件下でも安定しており、水（と反応しません例： ヘリウム ）。
OX	酸化剤 （例： 過塩素酸カリウム 、 硝酸アンモニウム 、 過酸化水素 ）	1	通常は安定しているが、高温高压下では不安定になる可能性があります（例： プロペン ）。
W	水 と異常または危険な反応を起こします（例： セシウム 、 ナトリウム 、硫酸）。	2	高温高压下では激しい化学変化を起こし、水と激しく反応します。または水と爆発性の混合物を形成する可能性があります（例： 白リン 、 カリウム 、 ナトリウム ）。
SA	単純 窒息性ガス 。具体的には、 窒素 、ヘリウム、ネオン、 アルゴン 、 クリプトン 、 キセノン のガスに限定されます。	3	爆発または爆発的分解を起こす可能性があるが、強力な起爆源が必要であり、起爆前に閉じ込められた状態で加熱する必要があり、水と爆発的に反応し、または強い衝撃を受けると爆発します（例： 硝酸アンモニウム 、 三フッ化塩素 ）。
		4	常温常圧下で容易に 爆発 または 分解 する物質（例： ニトログリセリン 、 アジ化塩素 、 二酸化塩素 ）。

ケムウォッチのEラーニング

ケムウォッチは、ソフトウェアアプリケーションについてより深く学べるトレーニングライブラリを、学習サイトを通じて提供しています。提供されたリンクを使用して、Eラーニングのクイックスタートガイド、商品、翻訳、コースにアクセスしてください。

QUICK START GUIDE	PRODUCTS	TRANSLATIONS	COURSES
A collection of short videos to get you started.	Complete training presentations for the Chemwatch applications.	Translated training modules in multiple languages.	Accredited and non-accredited courses in chemicals management and safety

詳しくはこちらから：<https://chemwatch.training/bh-home/>

トレーニング

ケムウォッチは、当社アプリケーションに関するトレーニングを提供しています。詳細については、training@chemwatch.netまでお問い合わせください。

それは **ハザード**
ではなく **リスク**です!

ケムウォッチ オーストラリア本社
1227 Glen Huntly Road
Glen Huntly
Victoria 3613

Telephone: +61 3 9573 3100
Email: info@chemwatch.net
Website: www.chemwatch.net